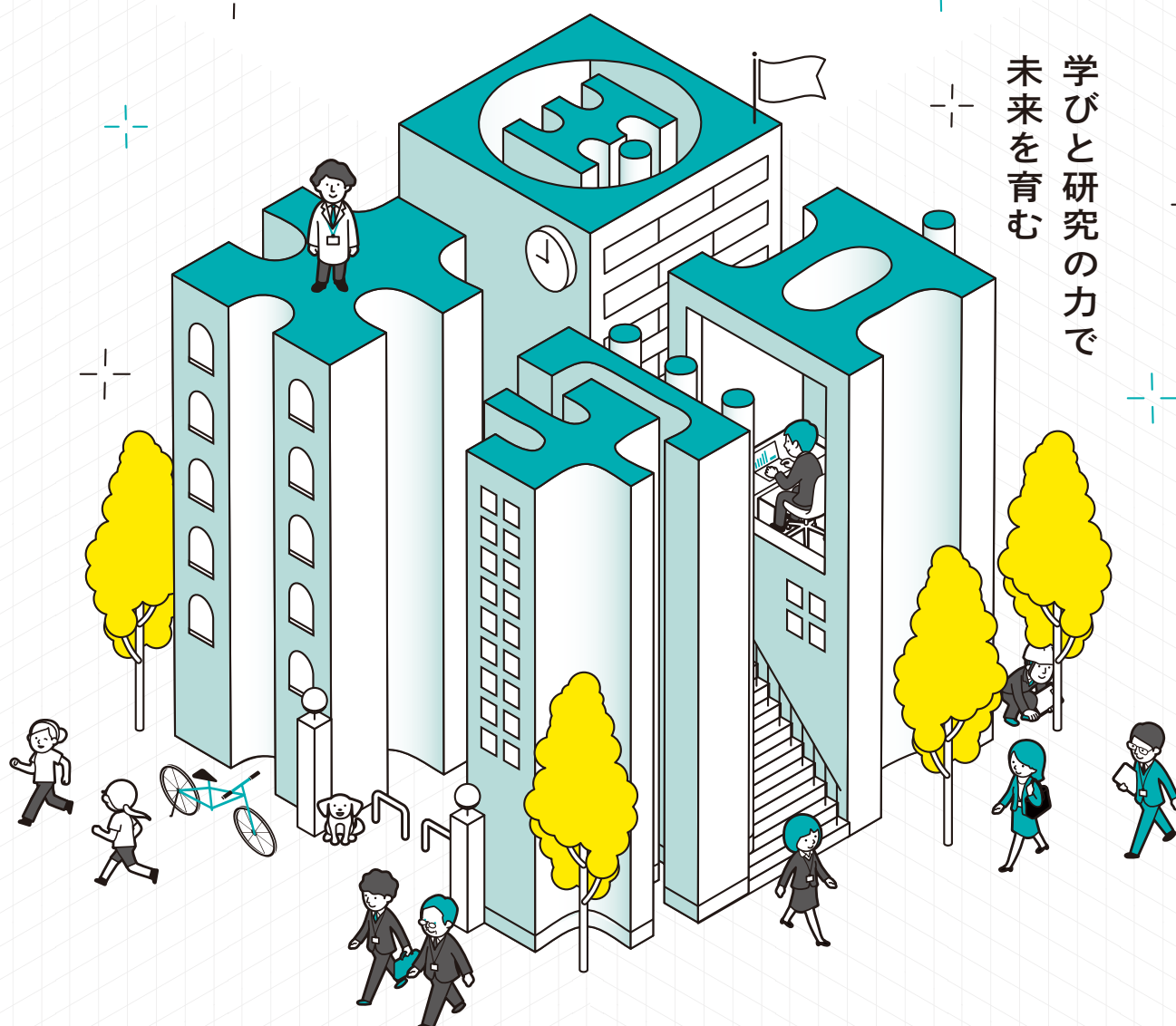


東海・北陸地区

国立大学法人等 職員業務案内 2025

学びと研究の力で
未来を育む



国立大学法人等とは

国立大学法人等は、「国立大学法人」「大学共同利用機関法人」「独立行政法人国立高等専門学校機構」及び「独立行政法人国立青少年教育振興機構」により構成されます。

いずれの機関も、高度な教育研究活動や人材育成等を通じ、地域や世界の発展と未来の創造に貢献することをミッションとしています。

国立大学法人等の職員は、多様な業務活動を通じて国立大学法人等を支え、地域や世界の未来を育む魅力的な仕事です。

国立大学法人

国が財政的に責任を持つ独立行政法人の枠組みを基に、自主性・自律性をもって国立大学を運営するための法人制度です。

各大学では、独自の理念・目標を掲げ、教育・研究の質の向上や個性豊かで魅力ある大学運営に取り組んでいます。

東海・北陸地区には、12の国立大学があります。

- 1

富山大学
- 2

金沢大学
- 3

北陸先端科学技術大学院大学
- 4

福井大学
- 5

東海国立大学機構 岐阜大学
- 6

東海国立大学機構 名古屋大学
- 7

静岡大学
- 8

浜松医科大学
- 9

愛知教育大学
- 10

名古屋工業大学
- 11

豊橋技術科学大学
- 12

三重大学

大学共同利用機関法人

個別の大学では整備や維持が困難な、最先端の大型設備や膨大な学術資料・データを国内外の研究者に提供し、組織の枠を超えた共同研究を推進する我が国の中核的研究拠点です。

東海・北陸地区には、「情報・システム研究機構」及び「自然科学研究機構」に属する研究所・事務センターが、愛知、岐阜、静岡にあります。

- 13

情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所
- 14

自然科学研究機構
核融合科学研究所
- 15

自然科学研究機構
基礎生物学研究所
- 16

自然科学研究機構
生理学研究所
- 17

自然科学研究機構
分子科学研究所
- 18

自然科学研究機構
岡崎統合事務センター

独立行政法人国立高等専門学校機構

社会が必要とする時代にふさわしい実践的技術者を養成するため、中学校の卒業生を受け入れ、5年間（商船高専は5年半）の一貫教育を行う高等教育機関です。

東海・北陸地区には、8校の国立高等専門学校があります。

- 18

富山高等専門学校
- 19

石川工業高等専門学校
- 20

福井工業高等専門学校
- 21

岐阜工業高等専門学校
- 22

沼津工業高等専門学校
- 23

豊田工業高等専門学校
- 24

鳥羽商船高等専門学校
- 25

鈴鹿工業高等専門学校

独立行政法人国立青少年教育振興機構

我が国の青少年教育のナショナルセンターとして、青少年を巡る様々な課題へ対応するため、青少年に対し教育的な観点から、より総合的・体系的な一貫性のある体験活動等の機会を提供するとともに、研修支援、青少年教育に関する調査研究、青少年団体・施設等の連絡・協力、青少年団体への助成を行い、もって我が国の青少年教育の振興及び青少年の健全育成を図ることを目指しています。

東海・北陸地区には、富山、石川、福井、岐阜、静岡の各県に施設があります。

（注）国立大学法人等職員採用試験からの直接の採用は行っていません。

- 26

国立立山青少年自然の家
- 27

国立能登青少年交流の家
- 28

国立若狭湾青少年自然の家
- 29

国立乗鞍青少年交流の家
- 30

国立中央青少年交流の家

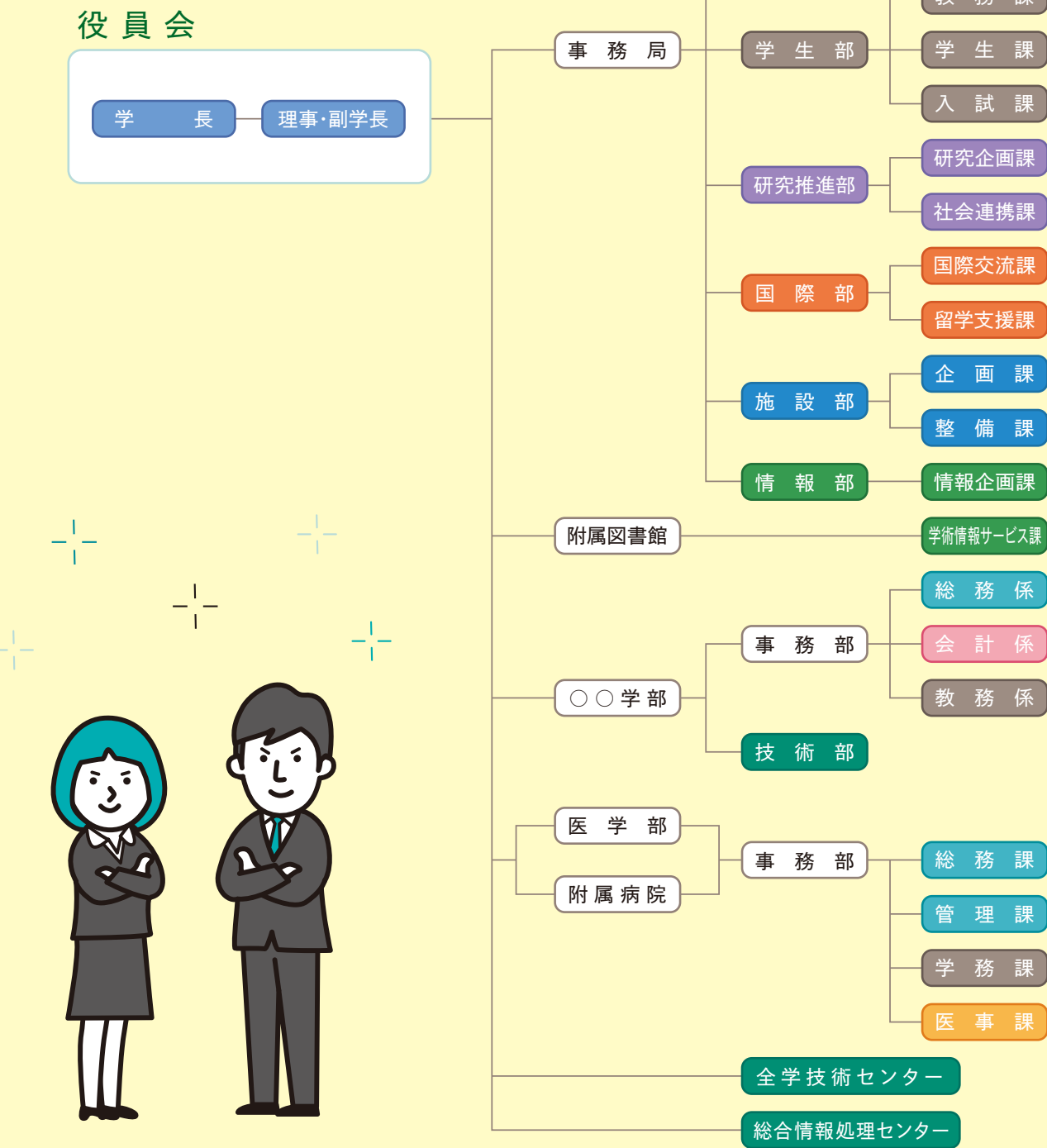
国立大学法人等とは 機関全体図	01	国立大学法人等職員採用試験について 職員採用試験 Q & A	05
国立大学法人等の組織と業務	03	勤務条件及び福利厚生について	07
国立大学法人等職員の業務概要	04	Staff Voice「職員の声」	08

Career Process「キャリアプロセス」	15	職員アンケート	20
Work Life Balance「ワークライフバランス」	17	機関の紹介	23
研修体験談	19		

国立大学法人等の組織と業務

国立大学法人等の主な役割は、教育、研究及び社会貢献です（附属病院を有する大学では、この他に医療が加わります）。
そのため、国立大学法人等を支える事務系及び技術系の組織は、教育、研究、社会貢献（及び医療）の各機能が最大限発揮できるように整備されています。ここでは、国立大学法人を例に、組織と業務を紹介します。

国立大学法人の組織（例）



国立大学法人等職員の業務概要

総務企画

試験区分:事務

総務

- 総務 ●役員会等重要会議の企画・運営
- 広報 ●式典・行事 ●情報公開
- 規則の制定・管理 ●危機管理

企画・評価

- 将来計画、大学改革
- 中期目標・中期計画 ●評価

人事

- 採用・昇任等人事管理 ●勤務時間管理
- 給与・諸手当 ●研修
- 労務管理、安全管理 ●福利厚生

▶P8

財務経営

試験区分:事務

財務

- 予算の編成・配分・管理 ●決算
- 財務分析 ●国への概算要求 ●資金運用

経理

- 授業料等の収納 ●支出金の支払い
- 旅費計算 ●債権管理

契約

- 教育研究物品等の発注調達（入札、契約）

▶P8

教務・学生支援

試験区分:事務

教務

- カリキュラム編成 ●学籍情報の管理
- 成績管理 ●履修指導
- 教育改革・教育方法の改善支援

学生支援

- 学生相談、生活指導 ●就職支援
- 課外活動支援
- 経済支援（奨学金、授業料免除）

入試

- 入学試験 ●入試方法の改善
- 入試広報、学生募集 ●高大連携
- オープンキャンパス

▶P9

研究協力

試験区分:事務

研究推進

- 研究戦略の企画
- 競争的資金獲得支援
- 研究不正防止・研究倫理教育

社会連携

- 産学官連携支援
- 共同研究・受託研究契約
- 知的財産 ●地域連携 ●公開講座

▶P9

国際交流

試験区分:事務

国際交流

- 海外の大学等との学術交流、協定締結
- 外国人研究者の受入れ
- 研究者の海外派遣
- 国際戦略の企画

留学支援

- 外国人留学生の受入れ
- 外国人留学生の修学・生活支援
- 学生の留学支援

▶P10

医療支援

試験区分:事務

総務

- 附属病院の総務 ●重要会議の企画・運営
- 将来計画 ●地域医療連携支援 ●危機管理

人事

- 人事・労務管理（医師・看護師・技師等）
- 医療人材育成 ●医療安全

経営管理

- 病院経営管理（経営分析、経営改善）
- 医薬品等の発注調達

医療サービス

- 診療報酬請求
- 外来診療、入院窓口
- 医療相談 ●医療情報管理
- 料金収納 ●診療債権管理

▶P10

図書

試験区分:図書

学術情報サービス

- 図書館資料の選定、発注、契約、受入
- 目録データ作成
- 資料の装備、製本、修理
- 図書館利用サービス
- 電子情報サービスの管理・運用

▶P11

施設

試験区分:電気/機械/土木/建築

企画・整備

- 施設整備に関する企画立案
- 施設の設計・施工監理・検査
- 施設の維持保全
- エネルギー計画
- キャンパス環境保全、監理
- 工事・役務契約

▶P11

教育研究支援

試験区分:電気/機械/土木/建築/化学/物理/電子/情報/資源工学/農学/林学/生物/生命科学

技術支援

- 各種実験データの測定・処理・分析
- 学生の実験・実習指導
- 研究・実験用機器の開発・設計・管理・運用
- 機器操作方法等の技術指導

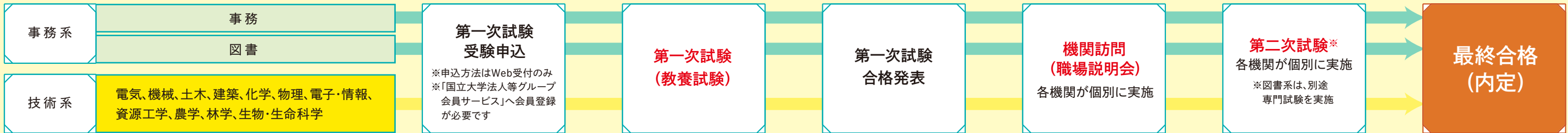
▶P12

国立大学法人等職員採用試験について

採用試験に関する最新情報はWEBサイトでご確認ください。 <https://www.sssj.jimu.nagoya-u.ac.jp/>



国立大学法人等の職員は、国立大学法人等職員採用試験合格者から採用しています。採用試験は、全国を7つのブロックに分けて実施しています。



※採用予定がない試験区分については、試験を実施しません。

気になる疑問を解決！

職員採用試験 Q&A



試験全般に関すること

- Q** 東海・北陸地区での採用を希望していますが、東海・北陸地区以外で受験することはできますか？
- A** 第一次試験地については、受験に便利な地区を選択することができます。必ずしも採用を希望する地区で第一次試験を受ける必要はありません。第二次試験は、申込時に選択した採用希望地区の機関を受験することになります。第一次試験受験地区と採用希望地区の選択を誤らないようご注意ください。
- Q** 東海・北陸地区以外でも同様の試験が行われますが、複数の地区を受験できますか？
- A** 採用試験は全国を7地区に分けて、同一日程、同一試験問題で実施されますので、いずれか1つの地区しか受験できません。
- Q** 日本国籍がなくても受験できますか？
- A** 国籍は問いませんが、永住者等日本国内における活動に制限のない在留資格を有する方が受験対象となります。
- Q** 大学を卒業していなければ受験できませんか？
- A** 大学を卒業していなくても受験できます。試験問題のレベルは大学卒業程度ですが、学歴や資格の有無は一切問いません。

- Q** 試験区分「図書」を希望していますが、司書資格や専門知識は必要ですか？
- A** 資格については、必要ありません。ただし、第一次試験合格者に対して実施される図書系専門試験(筆記試験)を受ける必要があります。詳しくは、図書系専門試験ホームページをご覧ください。<https://saiyo.nul.nagoya-u.ac.jp/>
- Q** 既卒者(有職者等)ですが、受験にあたって不利になりませんか？
- A** 第二次試験において、採用候補者を総合的に判断して採否を決定しますので、既卒者だからといって不利ということはありません。
- Q** 私立大学出身者より国立大学出身者のほうが有利になることはありませんか？
- A** 出身大学が否に影響することはありません。現に私立大学出身者も多数採用されており、法人職員として働いています。
- Q** 採用予定数を教えてください。
- A** 東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験事務室ホームページに掲載しています。なお、採用予定のない試験区分は、試験を実施しませんのでご注意ください。また、採用予定数は各機関の事情により変更になる場合もありますので、随時確認してください。



第一次試験に関すること

- Q** 受験申込みの方法を教えてください。
- A** Webでのみ受験申込みを受け付けます。郵送や持参による申込みは一切受け付けませんので、ご注意ください。
- Q** 第一次試験地は選べますか？
- A** 選べます。受験申込みの際、東海・北陸地区の場合は、富山市、金沢市、福井市、岐阜市、静岡市、名古屋市、津市の中から希望する試験地を選択してください。
- Q** 試験問題の持ち帰りはできますか？ また、受験後に正答番号は教えてもらえますか？
- A** 試験問題について、受験者は持ち帰ることができません。また、正答番号についても公表していません。
- Q** 過去の試験問題は公表していますか？
- A** 公表していません。ただし、第一次試験の例題は東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験事務室ホームページ上で公表していますので、参考してください。

- Q** 障がいをもっていますが、受験する時に特別な措置を受けられますか？
- A** 個々の障がいや怪我の程度に応じて、できるだけ配慮を行っています。具体的な措置としては、拡大文字による試験、試験時間の延長等がありますので、受験申込み前に第一次試験受験地区の採用試験事務室ホームページをご確認ください。
- Q** 理工系大学の学生が、試験区分「事務」を受験する場合、不利なことはありませんか？
- A** ありません。いずれの試験区分で受験するかは、受験者自身の判断によります。
- Q** 第一次試験では、スーツを着用しないといけませんか？
- A** 受験しやすい服装で構いません。
- Q** 第一次試験合格者発表はどのように行われますか？
- A** 発表方法については、採用希望地区の採用試験事務室ホームページをご確認ください。また、合格者には合格通知をメール送信します。なお、電話による可否のお問い合わせには一切応じられませんので、ご注意ください。



機関訪問(職場説明会)に関すること

- Q** 機関訪問(職場説明会)とは何ですか？
- A** 採用予定のある機関を直接訪問し、機関について詳しく知る機会を得ることです。内容は機関により様々ですが、機関の概要や業務の説明、職場見学などが行われる場合が多いです。それぞれの機関の業務内容や職場の雰囲気を知ることができますので積極的に参加してください。



第二次試験に関すること

- Q** 各機関で実施する第二次試験は、1つの機関しか受けられないのですか？
- A** 日程が重ならない限り、複数の機関を受験できます。ただし、採用内定にに応じられるのは1機関のみです。
- Q** 第二次試験結果に対する「応諾」とは何ですか？
- A** 第二次試験を受験した機関から、内定の連絡を受けて、当該機関への就職を承諾することです。第二次試験は、複数の機関を受験できますが、応諾できるのは1機関のみです。いったん内定を応諾したら、それ以降、他の機関の第二次試験を受験することはできません。応諾にあたっては、辞退することのないよう慎重に判断してください。また、既に受験済みの他の機関には、選考を辞退する旨連絡してください。

- Q** 機関訪問(職場説明会)の開催時期・参加方法を教えてください。
- A** 機関訪問(職場説明会)の開催は第一次試験実施以降です。主に第一次試験合格発表後に行われます。具体的な日程や参加方法は、決まり次第各機関のホームページに掲載されますので確認してください。
- Q** ある機関から内定の連絡があったのですが、自分が強く志望する機関ではなかったので辞退しようと思います。一度断ると、もうどこからも連絡が来なくなってしまうのですか？
- A** 1つの機関の内定を辞退したことによって、他の機関から連絡が来なくなることはありませんので、自分の志望、勤務地などを考えて応諾するかどうかを決めてください。
- Q** 複数の機関の第二次試験を受けたのですが、最初に内定のあった機関に就職しなければいけないのですか？
- A** 内定のあった機関に、他機関の第二次試験を受けたい旨を説明して、内定応諾の返事を待ってもらえるのであれば、直ちに決める必要はありません。
- Q** 複数の機関の内定を応諾し、そこから就職先を選択してもいいのですか？
- A** 複数の機関の内定を応諾することはできません。



採用に関すること

- Q** 第一次試験に合格したら必ず採用されますか？
- A** 各機関が実施する第二次試験に合格しなければ、採用となりません。
- Q** 採用の時期はいつですか？
- A** 採用内定者の意向、各機関の欠員状況等によって異なります。概ね翌年の4月1日となりますが、既卒者はそれ以前に採用されることもあります。
- Q** 採用の機会はいつまであるのでしょうか？
- A** 機関の欠員状況によって、第一次試験合格者名簿の有効期間内は採用される可能性があります。

- Q** 大学院卒か学部卒かで、あるいは出身学部で、採用や従事できる職種に違いはありますか？
- A** 最終学歴や出身学部によって、採用や従事できる職種の違いはありません。
- Q** 採用後、別の機関に移りたいと思った場合、転籍は可能ですか？
- A** 基本的に不可能です。特別な事情がある場合で、志望機関に欠員等があれば異動が可能な場合もあります。

勤務条件及び福利厚生について



休暇等

各機関の就業規則等により異なりますが、ここでは、東海・北陸地区の機関の一例を紹介します。

勤務時間	〈1日〉7時間45分(週38時間45分)	給与	〈初任給〉月額約190,000円～230,000円程度 (採用前の職歴等により決定されます。)
休日	土曜日・日曜日(完全週休2日制)、祝日 年末年始(12月29日～1月3日)	昇給	1年間の勤務成績に応じて昇給します。
休暇等	年次有給休暇 年20日付与 (年の途中で採用された場合は、その期間に応じた日数が付与されます。例:4月1日採用者 採用年は15日付与) 残日数は20日を限度として翌年に繰り越し。 ※年間で最高40日 特別休暇、病気休暇、育児休業、介護休業 など	手当	通勤手当、期末・勤勉手当(ボーナス)、扶養手当、 住居手当、超過勤務手当、地域手当 など
		人事異動	幅広い実務経験を積み、事務全般に精通できる 能力を養うために、採用後は本人の適性や 職務経験などを総合的に考慮し、おおむね 2～3年ごとに他の部署への人事異動を実施します。



福利厚生

職員が安心して職務に専念できるよう、様々な福利厚生を用意しています。

健康保険・年金等	健康診断・労働災害補償制度
短期給付(健康保険)については、文部科学省共済組合に加入し、長期給付(年金)については、厚生年金に加入します。 また、文部科学省共済組合で運用している積立貯金制度や福利厚生施設の利用ができます。	職員の健康を維持するため、毎年健康診断の実施や人間ドックの補助を行っています。また、職務上の災害(負傷、疾病、障害又は死亡)や通勤途上の災害に関して、社会復帰や生活の安定のために、各種の保障制度を完備しています。
宿 舎	保育所
世帯向けや独身向けの宿舎を設置している機関があります。 	教職員の勤務形態に柔軟に対応し、子育てと仕事の両立を図るため、学内保育施設を設置して、子育て中の教職員のキャリアと生活、そして子どもたちの成長を支えています。 
体育・文化施設	
体育館・グラウンド・テニスコートなど、昼休みや勤務時間終了後、休日に気軽に利用できます。また、附属図書館の蔵書なども利用できます。	



研修

職員一人ひとりが必要な知識を身につけ、自分の能力を最大限に発揮できるよう、また、それぞれの現場の第一線で活躍できるよう、各種研修を通じて職員の能力開発にも積極的に取り組んでいます。

●新規採用職員研修	●パソコン研修	●民間派遣研修	●文部科学省研修
●階層別職員研修	●語学研修	●図書系職員研修	●自己啓発研修 など
●実務研修	●海外派遣研修	●技術職員研修	

研修体験談は
P.19に掲載



職場環境の向上

職場環境をより良くするために様々な取り組みを行っています。

●ダイバーシティ推進	●メンタルヘルス	●災害対策等危機管理	●事業内保育所設置
●ハラスメント防止	●安全衛生管理	●意識改革・業務効率推進	

Staff Voice 「職員の声」



総務企画

2023年度採用
試験区分:事務

清水 伊吹 Shimizu Ibuki
所属: 東海国立大学機構岐阜大学
教学事務部門応用生物科学部総務係



Q

現在の仕事内容について教えてください。

A

応用生物科学部における教職員の採用や勤務時間管理などの人事労務関係業務を中心に、教授会等の会議運営、各種調査の対応などを担当しています。また、貸出物品の管理や学外からの問い合わせ対応など幅広く業務を行っています。

Q

印象に残っている業務を教えてください。

A

応用生物科学部改組に伴う文部科学省への設置報告書を作成する業務です。私が担当したのは全体のごく一部ですが、本学部教育理念や将来構想、社会ニーズを学ぶ大変貴重な機会となりました。学部の再編が正式に認可された現在も、スムーズな始動に向けて規則改正等の残る課題解決に引き続き尽力していきます。

メッセージ

大学職員には皆さんが想像している以上に様々な業務があり、学生が大学で学び成長する姿や最先端の研究を目の当たりにできるのは大学で働く大きな魅力だと思います。慣れない業務に苦労することもあります、その分自身の成長を感じられるときもたくさんあります。同じ大学職員として皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 会議資料の作成
- 11:00 担当する会議の事前打ち合わせ
- 12:00 昼休憩
- 13:00 問い合わせ対応(採用・共済・国際交流に関する相談)
- 16:30 決裁書類の確認
- 17:15 業務終了



財務経営

2020年度採用
試験区分:事務

下野 菜津希 Shimono Natsuki
所属: 福井大学
財務部経理課



Q

現在の仕事内容について教えてください。

A

物品・役務の調達業務を担当しています。主に教員や各部署からの購入依頼に応じて発注、納品後の検収、支払処理をしています。高額な物品・役務の調達の際には入札が必要なため、入札公告などの入札関係資料や、契約書を作成しています。また、物品の借受や無償譲渡に係る手続きも行っています。

Q

印象に残っている業務を教えてください。

A

初めて入札業務を担当したときです。入札業務では、入札公告や入札説明書などの入札関係書類の作成や、技術審査、予定価格の算出など多く手続きがあります。分からないことも多かったため先輩職員に助けをもらいながら、無事に落札されて契約相手先が決まり、契約書を取り交わしたときはこれまでにない達成感がありました。

メッセージ

大学職員の業務は多岐にわたっており、学内外問わず多くの人と一緒に働くことができます。また、数年ごとに部署異動があり、部署が変わると新しい仕事に挑戦できる面白さがあります。様々な人と幅広い業務をする中で、多くの学びや経験ができるので自分自身の成長を日々感じられる職場です。今後皆さんと一緒に働くことができる日を楽しみにしています！



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:30 納品後の伝票整理
- 10:30 物品の支払処理
- 12:00 昼休憩
- 13:00 入札公告関係資料作成
- 15:00 物品の発注
- 17:15 業務終了





教務・学生支援

2021年度採用
試験区分:事務

中村 知遥 Nakamura Chiharu
所属: 富山大学
学務部学務課学務企画チーム



Q 現在の仕事内容について教えてください。

A 主に学生の学籍に関する業務(休学、退学等の許可、卒業・修了の認定等の学籍異動にかかる事務作業、学位記発注業務など)や、学籍発生及び学籍異動に伴う授業料債権の処理作業、学年暦作成に係る授業日程等の調整業務、本学ウェブサイトの学生の学修に係るページの更新作業などを行っています。

Q 印象に残っている業務を教えてください。

A 学年暦作成に係る業務です。定められた授業回数を確保しつつ、4月の履修登録、新入生向け行事日程、学生証・学内システムID配布等を考慮した授業開始日の調整や、本学と金沢大学との教育学部共同教員養成課程における授業日程の調整など、関係部署と意見をすり合わせるのが大変でした。学生時代に意識せずに見ていた掲示物等は、様々な教職員が関わり考えられた上でできたものなのだと、事務の立場になって初めて理解できた瞬間でした。

メッセージ 多岐にわたる業務内容や、様々な部署の方や同期と関わることができ、魅力的な仕事だと思います。また、休暇もとりやすく、自分の時間が確保できることも、働くうえで大きな魅力です。皆さんと働ける日を楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 学籍情報の確認、決裁書類作成
- 12:00 昼休憩
- 13:00 授業料債権処理に関する作業
- 17:15 業務終了



研究協力

2016年度採用
試験区分:事務

前田 祥子 Maeda Shoko
所属: 愛知教育大学
財務・学術部学術研究支援課研究支援係



Q 現在の仕事内容について教えてください。

A 教員が研究活動を推進するために必要な様々な支援業務を行っています。具体的には、科学研究費助成事業の公募に関する説明会の実施や申請及び報告等の手続きのためのサポート、研究の健全性・公正性を確保するための研究倫理教育の実施及び制度の周知、化学物質を適切に管理するための調査や会議の運営等、大学の研究に関わる多岐にわたる業務があります。

Q 印象に残っている業務を教えてください。

A 科研費の申請に係る業務が印象に残っています。教員の申請意欲を高められるよう、申請にあたって行うサポートの内容や説明会の実施方法、教員への周知方法を模索し、実施しました。実際に採択結果が出るまでは安心できませんが、教員から、申請にとても役に立ったという意見をもらったり、前年度採択されなかった教員がサポートを利用し、新たに採択されたりする際にはやりがいを感じます。

メッセージ 大学職員の業務は幅広く、部署異動も多いため、異動のたびに仕事内容が変わり、新たに専門知識や業務方法を覚えなければならないことも多いですが、そのために、大学全体の動きが理解できたり、自分に適した業務を見つけたりすることもできます。社会の成長・発展になくてはならない「教育」と「研究」に携わることができるやりがいのある仕事ですので、一緒に働ける日を楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 研究に関する各種調査回答作成
- 12:00 昼休憩
- 12:45 科学研究費助成事業(科研費)関係の財務会計システム登録作業
- 14:00 学内会議に関する打合せ
- 15:00 学内会議資料作成
- 17:00 業務終了



国際交流

2024年度採用
試験区分:事務

佐々原 諒子 Sasahara Ryoko
所属: 浜松医科大学
学務課国際化推進室留学生係



Q 現在の仕事内容について教えてください。

A 主に留学に関する業務を担当しています。具体的には、留学を希望する学生への手続き案内、留学の日程や所属する診療科を確定させるための調整、留学前の説明会や留学報告会の運営などを行っています。また、その他にも調査・照会の回答作成、教員が外国人特別研究員を受け入れる際の手続きなども行っています。

Q 印象に残っている業務を教えてください。

A 海外留学報告会の運営を行ったことです。入社して3カ月頃に開催されたのですが、臨床実習留学などに参加した学生たちが、留学先での経験により自身の知見を広げることができたと話す姿を見て、今後こういった学生たちの学びを支えていくことになるのだと実感しました。現在は来年度の留学に向けて手続きを進めている真っ最中ですが、報告会のことを思い出しながら、来年度の留学も成功させたいという思いで取り組んでいます。

メッセージ 国立大学法人の中でも、医科大学の職員として働くことの魅力は医療人材の育成に貢献できることだと思います。実際に働いてみると業務は多岐にわたっており、様々な業務を経験することで成長できる職場だと感じています。また、周りは頼りになる方ばかりで、安心して働くことができています。皆さんと同じ大学職員として働ける日を楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 学生へ留学手続きの案内、提出書類の確認
- 10:00 海外留学支援金の申請手続き
- 12:00 昼休憩
- 13:00 打合せ
- 15:00 打合せ決定事項への対応
- 16:00 調査・照会の回答作成
- 17:15 業務終了



医療支援

2024年度採用
試験区分:事務

林 浩平 Hayashi Kohei
所属: 名大病院
医事課入院係



Q 現在の仕事内容について教えてください。

A 国民健康保険や社会保険から毎月送付される資料や差戻し・査定となった請求を基に、その月の病院の保険収入の内訳等を分析し報告を行っています。また、医師の方々に病院の保険収入の現状報告と適切な請求に向けた周知を行っています。

Q 印象に残っている業務を教えてください。

A 院内の委員会開催に向けた業務が特に印象に残っています。報告用の資料を作成する中で、病院の保険収入の現状や課題、課題解決に向けた病院の取り組みについてより見識を深めることができました。また、普段の業務よりも他の部署や医師の先生方と連携をとる機会が多かったことも印象に残っています。

メッセージ 国立大学法人職員の仕事は大学に関する業務だけでなく、病院をはじめとした関連機関の業務も数多く含まれており、時には自分が予想していなかった仕事に携わることもあります。そのため、様々な分野で業務に従事したい、活躍したいと考えている人にこそ法人職員を目指してほしいです。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 提出資料の作成・問い合わせ対応
- 11:30 昼休憩
- 12:30 診療報酬レセプト等の受取り
- 13:30 受け取ったレセプトの仕分け・入力・報告
- 15:00 提出資料の作成・問い合わせ対応
- 17:15 業務終了





Webページ

図書

2023年度採用
試験区分:図書

中貝 壮太 Nakagai Sota
所属: 金沢大学
総務部学術情報課図書情報担当



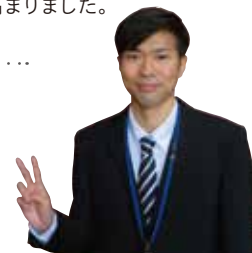
Q 現在の仕事内容について教えてください。

A 学内から購入依頼のあった図書の発注・受入、納品された図書の支払業務などを主に担当しています。発注先の業者は幅広く、取り扱いが限られている洋書を発注するために海外の業者とやりとりすることもあります。また、購入する学生用図書の選書や寄贈された図書の受入も行っています。

Q 印象に残っている業務を教えてください。

A 大学の授業の講師を担当したことです。金沢大学では1年生に向けた図書館の使い方や資料の探し方などを説明する授業があり、図書職員が講師を担当します。授業には100名以上の学生が出席するため当日は緊張しましたが、対面で図書館について詳しく話すことができ、仕事への意欲がより高まりました。

メッセージ 図書は採用人数が限られていて狭き門だと不安になるかと思いますが、図書の業務ではあらゆる本に触れる機会に恵まれ、日々新しい発見があります。また、先生方や学生の教育・研究のサポートを担っているというやりがいを感じられます。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 10:00 図書を業者へ発注
- 12:00 昼休憩
- 12:45 納品された図書の受け入れ
- 15:00 支払書類の確認
- 17:00 業務終了



施設系技術

2021年度採用
試験区分:建築

石上 太貴 Ishigami Daiki
所属: 浜松医科大学
施設課建築係



Q この仕事を選ばれた理由を教えてください。

A 施設に求められる環境は様々で、同じ案件は一つもなく、常に応用力の求められる業務をこなしていくことで経験値を増やすことができます。業務を通して、自身の成長を実感することができると思い、施設の管理運営を担うこの仕事を選びました。

Q 仕事の魅力・やりがいについて教えてください。

A 私の勤務する大学では、沢山の医学研究が行われています。キャンパス内のご一角ですが、私が担当した改修計画立案の際、そこでどんな研究が行われるのか説明を聞き、快適な研究活動の場を整えることの重要性を改めて実感しました。将来、誰かの命を救うことにつながる研究の場を造るこの仕事に携わっていることを誇りに思います。

メッセージ 大学職員は、これからの世界を担っていく方たちの教育、研究の基盤を作り上げていくというとても意義のある仕事だと思います。勿論、一朝一夕に成果が出るような簡単な仕事ではありませんが、大学職員を目指し、高い志を持つ皆さんと共に大学環境の向上を目指し切磋琢磨していけることを心から楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 10:00 施工業者と打合せ
- 10:30 現場臨場(現場確認)
- 12:00 昼休憩
- 13:30 工事書類確認
- 15:30 設計図面作成
- 17:15 翌日スケジュール確認、終業



施設系技術

2010年度採用
試験区分:機械

倉橋 幸佑 Kurahashi Kosuke
所属: 愛知教育大学
財務・学術部施設課機械係



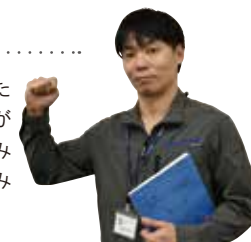
Q 現在の仕事内容について教えてください。

A 建物やライフラインの整備計画及び維持管理、それらの更新計画の作成を主な業務としています。最近では、熱中症対策や防災拠点(避難所)整備の一環で附属学校の体育館空調の設計に携わっています。また、大学全体の2次エネルギーの把握や、高効率空調システムの導入による光熱水費削減計画など、持続可能な大学運営を支援しています。

Q この仕事を選ばれた理由を教えてください。

A 学生時代、当たり前のように大学の施設を利用し、友人と談笑し、学び、実験や研究に取り組んでいました。しかし、その「当たり前」を支え、誰もが学修や研究に専念できる環境を整える仕事があることを知り、その魅力に惹かれて志望しました。

メッセージ 国立大学法人に限らず、これからの社会変化に対応するためには、前例にとらわれず、広い視野を持ち、柔軟な対応力が求められます。在学中にさまざまなことに挑戦し、自分の強みを伸ばしていきましょう。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

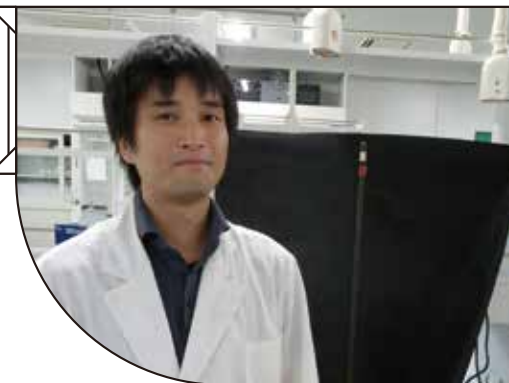
- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 設計業務(空調・換気設備)
- 11:00 緊急修繕対応
- 12:00 昼休憩
- 12:45 工事書類確認
- 14:00 施工業者との定例打ち合わせ
- 15:00 工事現場監理
- 17:00 業務終了



教育研究支援系技術

2019年度採用
試験区分:農学

村野 宏樹 Murano Hiroki
所属: 静岡大学
技術部教育研究第二部門



Q 現在の仕事内容について教えてください。

A 主に学生実験の支援をしています。具体的には、実験前に器具の準備や機器の動作確認、実験中は学生の指導、実験後に器具の片付けや機器のメンテナンスを行っています。その他、実験棚の耐震固定工事、局所排気装置の検査、木材の加工、圃場の草刈りなど、教職員からの各種依頼に対応しています。

Q 仕事の魅力・やりがいについて教えてください。

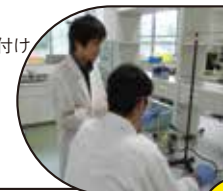
A 実験を通じて学生の成長を間接的に支援できることにやりがいを感じます。どうすれば学生がより実験内容を理解することができるのか、そのために何を工夫すればいいのか、常日頃試行錯誤しながら業務にあたっています。学生が物事を理解する時、明らかに顔が"ぱっ"となります。これこそが成長の瞬間であり、これを生み出した時が最も達成感を感じます。より多くの"ぱっ"を生み出すために日々精進しております。

メッセージ 大学職員(技術職員)は、生涯を通して自身の専門性・技術力を高めることができる、やりがいのある仕事です。また、自身で掲げたテーマについて研究活動に励む技術職員も大勢います。仕事に対する熱意次第で自分の可能性が広がる...これが技術職員の醍醐味だと思います。皆さんが心の内に抱く熱意を是非採用試験で語ってください。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 依頼対応(実験棚の耐震固定工事、消費電力測定など)
- 10:30 学生実験の準備(器具の準備・機器の動作確認など)
- 11:45 昼休憩
- 12:45 学生実験
- 15:55 実験終了、片付け
- 16:30 専門分野の勉強
- 17:15 業務終了





Webページへ



財務経営

2021年度採用
試験区分:事務

通木 穂野花 Tsuki Honoka
所属：自然科学研究機構
核融合科学研究所管理部財務課調達係



Q

現在の仕事内容について教えてください。

A

一定額以上の調達案件の契約を担当しています。研究者や技術員等、所内の職員の依頼を受けて、業者とのやり取りや競争入札を行います。競争入札を行う場合は、入札説明会や開札の運営等も担当します。
所内外からの書類を揃え、契約締結を行い、納品後には支払担当まで書類を繋げ、調達案件の一連の流れを担当します。

Q

印象に残っている業務を教えてください。

A

政府調達と呼ばれる世界的な協定に則り、実施した調達案件が印象に残っています。所内の依頼から契約までに4か月ほど時間がかかる業務です。その契約金額はとても高額なものになりますが、手続きについても細かく定められている部分があり、一つ一つ丁寧に進めていく必要があります。大変ではありますが、無事に契約を結ぶことができた時の達成感は大きなものになります。

メッセージ

大学職員等の仕事は想像以上に多岐にわたり、部署異動もありますので様々な仕事を体験できます。また、自身ではまだ経験していない仕事についても、仕事で関わる様々な人間関係の中で新たな知見を習得し、自分自身の成長に繋げることができると思います。皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 ● メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 ● 提出書類確認、業者への連絡
- 11:00 ● 決裁書類作成
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● 入札説明会の準備・運営
- 16:00 ● 問い合わせ対応
- 17:15 ● 業務終了



施設系技術

2020年度採用
試験区分:電気

田代 哲平 Tashiro Teppei
所属：自然科学研究機構
岡崎統合事務センター施設課電気係



Q

この仕事を選ばれた理由を教えてください。

A

前職は工作機械のプログラム設計をしていました。現在の仕事は、大学で専攻した電気工学の知識を活かし、安定した研究環境を維持することで科学の発展に貢献できる点に魅力を感じました。

Q

仕事の魅力・やりがいについて教えてください。

A

研究所の研究や教育活動を支えるために、建物の小工事や電気設備の不具合を解消する役割にやりがいを感じています。安定した研究環境を提供することで、研究者や学生が安心して活動できるよう支援できる点が魅力です。また、大学共同利用機関としての社会的意義を実感し、広く社会に貢献できることも大きなモチベーションとなっています。

メッセージ

多様な人々と関わりながら最新の研究に役立つことのできる魅力的な職場です。先輩方からの丁寧な指導や充実した休暇制度も整っており、ワークライフバランスを確保しながら、やる気次第で様々な仕事に挑戦できるやりがいのある環境です。皆さんと共に働ける日を楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 ● メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 ● 保全業者と不具合箇所の確認、打合せ
- 10:00 ● 工事業者と工事内容の打合せ、段取り
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● 現地調査、工事の立会
- 15:00 ● 仕様書の作成
- 17:15 ● 業務終了



総務企画

2019年度採用
試験区分:事務

宮川 和滉 Miyagawa Kazuhiro
所属：岐阜工業高等専門学校
総務課総務・人事係



Q

現在の仕事内容について教えてください。

A

教職員の給与や諸手当の支給に関する業務を担当しています。主な業務として、勤務時間報告の確認や給与の計算のためのデータ入力、手当を支給するのに必要な提出書類の説明を行っています。その他にも教職員の採用に伴う社会保険の加入申請や安全衛生に関する委員会の開催など、幅広く業務を行っています。

Q

印象に残っている業務を教えてください。

A

給与計算業務です。出勤簿や時間外勤務命令簿など給与の算定にかかわる書類はたくさんあり、それをもとにデータ入力を行います。書類のチェック漏れや自分の入力したデータにミスがあると支給額が変わってしまう可能性があるためとても緊張感があります。それと同時に、普段何気なく提出している書類がどのような意味があるのか、給与計算の際にどのように使われているかを知ることができる面白さもあり、印象に残りました。

メッセージ

国立大学法人等職員の仕事はとても幅広いです。異動のたびに新しいことを学ぶことができ、様々な角度から教育・研究の手助けができることもやりがいのある仕事です。採用までに一次試験の勉強や面接対策など大変なこともたくさんあるかと思いますが、あきらめずに頑張ってください。働く機関は異なるかもしれませんが、同じ国立大学法人等の職員として皆さんと働ける日を楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 ● メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 ● 給与計算(データ入力、確認)
- 11:30 ● 昼休憩
- 12:15 ● 納品された物品の検収
- 13:00 ● 手当関係の届出書類確認
- 15:00 ● 窓口対応
- 16:00 ● 教員の兼業手続き書類作成
- 17:00 ● 業務終了



教育研究支援系技術

2021年度採用
試験区分:化学

鍛冶 桃子 Kaji Momoko
所属：石川工業高等専門学校
技術教育支援センター建設環境物質班



Q

現在の仕事内容について教えてください。

A

主に化学実験・環境都市工学科の学生実験の指導補助を行っています。学生が安全に実験を行える環境を整える為に、準備から実験終了後のメンテナンスまで入念に行います。また、技術教育支援センターとして地域の公民館での出前授業や、小中学生を対象としたことも石川高専・オープンカレッジなど地域連携業務も行っています。

Q

仕事の魅力・やりがいについて教えてください。

A

一番の魅力は学生との距離が近いことです。実験中に指導するだけでなく、授業以外の時間にも挨拶や会話をしてくれる学生が多くいます。距離が近いことで、学生の成長を肌で感じることができます。また、学生や先生方から自分が持っている知識や技術を必要とされる場面ではとてもやりがいを感じます。

メッセージ

技術職員は職員という立場ではありますが、学生との距離が近く学生にとっては「先生」という立場として映る場合も多いです。また石川高専は、自分がやりたいと思ったこと・改善した方がいいと感じたことは受け入れて貰え、積極的に様々なことに取り組みしていただける環境です。教えることが好きな人、新しいことに挑戦したい人にはぴったりだと思います。



ある1日のスケジュール

- 8:30 ● Teams、メールチェック
- 8:50 ● 2年生化学実験補助
- 10:30 ● 午後の実験準備
- 12:15 ● 昼休憩
- 13:00 ● 4年生環境都市工学実験補助
- 16:10 ● 実験後のメンテナンス・片付け
- 17:00 ● 業務終了



Career Process 「キャリアプロセス」

採用後は本人の努力、勤務成績等により基本的には、上位のポストに昇進していきます。
(機関によっては昇任試験を課す場合があります。)
なお、職名は各機関で異なる場合があります。

係員

岩村 卓

Iwamura Suguru
北陸先端科学技術大学院大学
総務部会計課経理係

2018年度採用 試験区分:事務

Q1 現在の業務内容は何ですか？

A 主に、授業料や研究費などの様々な収入の管理業務や物品・謝金・旅費等の支払業務を担当しています。大学全体の出入金を管理しており、一つのミスが大きな問題に繋がりがかねないため、間違いのないよう細心の注意を払って日々業務を行っています。

Q2 印象に残っている業務は？

A 教育支援課に所属していた頃、コロナ禍における論文審査等の新たな実施方法を検討したことが印象に残っています。従来どおりの実施が難しく、状況が変化していく中で、教育の質を担保した方法を模索したことはとても良い経験になりました。

Q3 今後挑戦したいことや目標は？

A これまで全く経験したことがない様々な分野の業務に挑戦したいです。幅広い知識を身に付け、大学全体の業務のつながりを把握することで、どのような状況にも臨機応変に対応できる職員を目指しています。

採用後の経歴

平成30年4月～ 北陸先端科学技術大学院大学
総務部総務課総務係
令和2年4月～ 同 学務部教育支援課教務係
令和2年10月～ 同 学務部教育支援課教務第二係
令和4年9月～ 現職

主任

中島 由喜

Nakajima Yuki
鳥羽商船高等専門学校
学生課教務係主任

2013年度採用 試験区分:事務

Q1 現在の業務内容は何ですか？

A 授業や試験・成績に関すること全般、進学関係の業務を担当しています。成績や進学関係業務では、1つのミスが学生の人生に影響を与えることもあるので、常にチェックすることを心がけています。

Q2 印象に残っている業務は？

A 本校の教務関係システムである学生ポートフォリオシステムの導入に実務担当者として参画できたことです。学生がスマートフォン等で利用している姿を見て、上手く動作しているか不安に思いつつも達成感を得ることができました。

Q3 国立大学法人等職員になって良かったと思う点は？

A 学生・教員・学外の方という様々な人と関わりながら、幅広い業務を経験できることです。また、高専では学生の正課・正課外の両面を近い距離感でサポートできるのでやりがいを感じます。卒業生が訪ねてきてくれた時はとてもうれしかったです。

採用後の経歴

平成25年4月～ 鳥羽商船高等専門学校
学生課学生生活係
平成28年10月～ 同 総務課財務・経理係
令和3年9月～ 現職

係長

横井 裕紀

Yokoi Hironori
名古屋工業大学
国際交流課留学生係係長

2010年度採用 試験区分:事務

Q1 現在の業務内容は何ですか？

A 留学生の受入れに係る業務を担当しています。留学生の受入プログラムの検討や、協定校とのメール対応、留学生の渡日支援、在籍期間中の就学サポート、宿舍管理等、留学生の渡日前から帰国までをサポートしています。

Q2 印象に残っている業務は？

A 文部科学省での研修や岡崎統合事務センターにおける人事交流で他機関で業務を行う機会を得られたことにより、知見を広げ、深めることができ、人脈を築くことができたことは業務を行う上で大きな武器になっています。

Q3 職員に求めることや期待することは？

A 自分なりに考え、積極的に行動できることが大切だと思います。業務で得た知識や経験を柔軟な発想と行動力で自分ナイズしながら仕事を楽しくできるような皆さんをサポートします。他言語に抵抗がないことも大切ですね。

採用後の経歴

平成22年8月～ 名古屋工業大学学務課入試室
平成25年10月～ 文部科学省行政実務研修生
平成26年10月～ 名古屋工業大学学務課学部係
平成28年10月～ 同 主任
平成29年4月～ 自然科学研究機構 岡崎統合事務センター総務部
国際研究協力課産学連携係主任(人事交流)
平成31年4月～ 名古屋工業大学学生生活課
学生交流係係長
令和5年4月～ 現職

課長補佐

中出 智美

Nakade Tomomi
福井工業高等専門学校
総務課課長補佐(兼財務係長)

1986年度採用 試験区分:国家公務員試験(行政)

Q1 現在の業務内容は何ですか？

A 学内全体の予算配分と予算管理、決算業務に従事しています。また、会計伝票や根拠資料のチェック、予算、設備等に関わる調書の作成とともに、財務系の各係間の連絡調整や、防災に関する業務にも携わっています。

Q2 印象に残っている業務は？

A 予算管理業務です。財務システムデータや各係の担当者から情報や協力をいただきながら、執行状況を把握するよう努めました。無事想定する額になったときはやりがいを感じました。

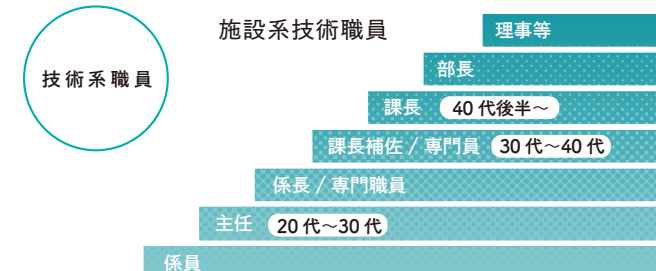
Q3 昇進を経て仕事に対する見方や意識が変わった点は？

A 重点事項や学内の現状などを把握し、係を超えて情報を共有しあい、今どう取り組むべきかです。また、部下が困りごとを抱え込むことがないよう日頃から気軽に話ができる体制や環境づくりも大切だと感じています。

キャリアプロセス一例

いくつかの部署を経験した後、勤務成績、年齢等を考慮して、主任、係長、課長補佐、課長といった順に昇任します。(機関によっては昇任試験を課す場合もあります。)法人化前は、昇任について年齢制限や必要となる勤務経験年数等がありましたが、法人化後は優秀であれば、年齢や勤務経験年数にかかわらず、積極的に昇任させていく機関も多くなっています。

※年齢は参考のための目安です。



課長

漆原 里奈

Urushihara Satona
自然科学研究機構
核融合科学研究所
管理部総務企画課長

1995年度採用 試験区分:国家公務員試験(行政)

Q1 現在の業務内容は何ですか？

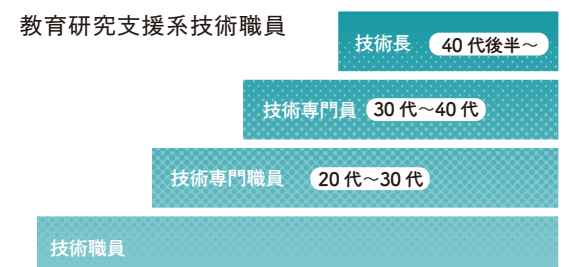
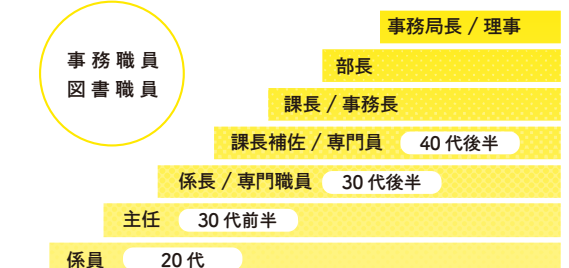
A 総務企画課では、研究所運営に係る会議、所内規則、情報公開、評価、広報、人事、福利厚生等に関する業務を行っており、これらの業務が円滑に進むよう他部署や他機関との調整を行うほか、全体的な管理業務を行います。

Q2 印象に残っている業務は？

A 大学共同利用機関をキャンパスに持つ総合研究大学院大学の職員として研究所で勤務した際、同じく全国の大学共同利用機関で勤務する方々と課題を共有し、協力しながら一緒に仕事をさせてもらえた経験は良い財産です。

Q3 職員に求めることや期待することは？

A 様々なことに挑戦する気持ちと行動力、そして遠慮しないで相談することを大切にしてほしいと思います。様々な経験で職員一人一人が成長し、それが周囲にも影響を与える中で、皆と一緒に成長していきたいです。



転職体験談



森下 遼 Morishita Ryo

所 属：豊橋技術科学大学
人事課人事係
採用：2023年度
試験区分：事務

現職までの経歴 民間企業



前職と比較して／就職活動中のエピソード

新卒時には携帯販売員、その後転職して学習塾の職員を勤めており、どちらもお客様や生徒とコミュニケーションを取りながら動き回るお仕事だったため、デスクワークがこなせるのか心配はありましたが、職場の雰囲気にも恵まれて充実した生活を送ることができています。また前職での経験で役に立っていることもあり、人事であれば採用者への説明や各種手当の案内をする機会があるのですが、そこでのコミュニケーションの取り方・話し方は前職で学んだことを今でも活用しています。

仕事をしながらの採用試験対策となりましたので時間が足らず完璧な対策はできませんでしたが、全範囲を満遍なく取り組むのではなく、自分の苦手分野や頻出分野から集中的に取り組むようにしました。面接では、家族との模擬面接や前職で培ったコミュニケーション能力が役に立ったかもしれません。

国立大学法人等職員を志望した理由

大学生の時に多くの職員の方にお世話になった経験や、地域に根ざして安定した職場で働きたいという想いから志望するようになりました。残念ながら新卒の際にはご縁がなく、民間企業に就職することとなりましたが、それでも想いを捨てきれず社会人を身につけてチャレンジした結果採用をいただく事ができました。

✉ メッセージ

事務経験がなくても熱意や社会力があれば中途からでも事務職員になれるチャンスは大いにあります。新卒者より対策の時間が少なく苦労することもあります。その分社会人経験は面接の話のネタになったり役に立つことでしょう。一時頑張れば今後数十年安定した職場環境で働くことができますので、少しでも興味のある方は是非チャレンジしてみてください。一緒に働ける日を楽しみにしています。

前職と比較して／就職活動中のエピソード

前職と比べ、国立大学法人では人間関係が穏やかで、気兼ねなく働ける自由さがあります。一方でコミュニケーションが不足気味になることがあるので、仕事の連携には気を付けています。

また、民間企業では残業やノルマが厳しい反面、チーム全体で目標に向かう一体感がありましたが、国立大学法人の仕事においては、生産性向上に工夫が必要だと感じることもあります。現在、私は前職での経験も生かし、チームワークを大切にしながら生産性も上げることを心がけて国立大学法人の施設の仕事に取り組んでいます。

就職活動中は、一次試験の教養試験対策として参考書や問題集を使って勉強に励みました。二次試験は、大学概要や未来に向けた大学の取り組み等の資料を熟読し、自分の言葉で面接対応できるよう準備しました。

国立大学法人等職員を志望した理由

前職の設計事務所勤務時代に、仕事に悩み体調を崩したことをきっかけに転職を考えるようになったとき、偶然知人から国立大学法人等職員という仕事があることを聞きました。調べてみたところ、公共性が高く建築技術の専門知識を生かせる仕事であり、また、家族と過ごす時間や趣味の時間との両立もできると思い志望しました。

✉ メッセージ

自分の心の持ちよう次第で、自身の能力を高めることができる場所であると思います。また、休暇制度等が充実しており、ワークライフバランスを実現しやすい職場環境です。是非検討してみたいはいかがでしょうか。



八田 庸佑 Hatta Yousuke

所 属：金沢大学
施設部施設管理課建築係
採用：2015年度
試験区分：建築

現職までの経歴 民間企業



育休取得体験談

育児休業を取得

2015年1月から2018年4月までの3年4ヶ月、2人の子の育児休業を続けて取得しました。復帰後しばらくは育休前の業務を継続できたことで、精神的な負担も軽減され、また周囲のサポートのおかげで仕事と育児両立のペース作りができたと感じています。

現在は2度の内部異動を経て資産管理・検収の担当係におり、新しい業務に奮闘しながらも、更なる育児、生活とのバランスの取り方を模索中です。子の送り迎えの関係もあり育児部分休業(時短勤務)も継続していますが、時間内に業務を終えるため、周りとの連携や効率的な作業の進め方など常に意識するようになりました。

今後の抱負／育児休業の取得を考えている方へ

同じ職場内に育休から復帰された先輩方、同僚が多数おり、話を聞いたり相談できたこともありがたかったのですが、何より、フレックスタイム制度をはじめ、体調を崩しやすい子のための看護休暇や在宅勤務制度などを活用できることに大変助けられました。今後、育休取得を考えておられる方は、ぜひご自身の働き方や家庭の在り方に合わせ、各制度についても有効に検討いただけたらと思います。

また私も微力ながらそのような方々のサポートができればと考えています。
※在宅勤務制度等の導入状況は、機関によって異なりますが、いずれの機関も「働き方改革」に積極的に取り組んでいます。



内藤 朋美 Naito Tomomi

所属：情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所
管理部財務課資産管理・検収室
採用：2007年度
試験区分：国立遺伝学研究所(選考採用)



ある1日のスケジュール

7:30	8:30	12:00	13:00	16:15	17:00	18:00	21:00
子どもを小学校の近くまで送り、そのまま出勤	勤務開始 メールやスケジュール確認、資産管理業務、検収対応等	昼休憩	引き続き資産管理業務、検収対応等	勤務終了	小学校(学童)お迎え、買い物等	帰宅、夕食、宿題チェック、入浴など	寝かしつけ

オフタイムの過ごし方

職場仲間と趣味で交流！

採用1年目に、本学の職員を中心に構成する草野球チームへ誘ってもらいました。元々野球は好きで気軽に参加してみたところ、運動不足解消に繋がったのはもちろんのこと、様々な年代、配属先の職員との肩書きを超えた繋がりができ、後々業務で関わる際にも助けられたり、普段聞けない話を聞けたりと色々なプラス効果がありました。

また、以前配属されていた学部の教員や後任者とは業務で関わる中で苦労話や共通の趣味から意気投合し、今でも仕事のことからプライベートなことまで相談できる良き飲み仲間です。

計画的な休暇取得、定時退勤でリフレッシュ！

私の所属機関では定期的に各種休暇が付与されるため、業務の都合等にもよりますが、適度に休暇を取得しリフレッシュに充てたり家族や同僚、友人との時間に使ったりしています。記念日には定時退社しケーキを買ってお祝いすることも欠かしません。もちろん仕事が疎かになったり周りに大きな迷惑をかけたたりすることがないよう、業務は余裕をもったスケジュールを立てて計画的に遂行し、周囲との適度な情報共有等も心がけて行動するようになりました。また、組織全体としても各種休暇を取得しやすい環境作りが進んでいるように感じます。

仕事とプライベートの両立は大変かもしれませんが、健康に生活するためにも効率を高める上でもとても大切なことだと思います。採用後は働きながらぜひ自分に合ったオフタイムの過ごし方を探してみてください。



小倉 知幸 Ogura Tomoyuki

所属：東海国立大学機構岐阜大学
教学事務部門工学部管理係
採用：2018年度
試験区分：事務



研修体験談

研修の種類についてはP.7に掲載

多彩な研修は、職員一人ひとりがスキルアップできる貴重な機会となっています。
ここでは、それぞれの研修の内容や、今後の業務にどう活かしていきたいかなど、各種研修に参加した職員の声をお届けします。



桑原 詩乃 Kuwahara Utano

所属：富山高等専門学校
総務課総務担当
採用：2024 年度

国立高等専門学校機構初任職員研修会

私は、令和6年度国立高等専門学校機構初任職員研修会を受講しました。研修は、5月に計3日間にわたり、東京で行われました。初日には理事長や事務局長から講話をいただき、高専機構の概要や現状を学び、2日目からは基本的なビジネスマナーや仕事の進め方等、実務的な内容について、グループ演習で実践しながら学ぶことができました。研修には、全国の高専から同期の初任職員が参加しており、入職して約1か月という時期に、様々な経験をもつ仲間と交流できたことは貴重な経験でした。また、他高専の職員と直接会って意見交換等をする中で、自分は一高専の職員であるだけでなく、高専機構という大きな組織の一員であることを実感し、視野が広がったとともに、高専職員としての責任を改めて意識するきっかけになりました。

この研修で得た知見を活かし、日々の業務に取り組んでいきたいと思っています。



加藤 真央 Kato Mao

所属：三重大学
企画総務部企画戦略チーム
採用：2019 年度

文部科学省行政実務研修

私は令和5年4月からの1年間、文部科学省の行政実務研修に参加しました。前期は大臣官房人事課給与班で給与や賞与の支給額確認業務を、後期は高等教育局国立大学法人支援課で全国の国立大学法人からの概算要求や設置認可に係る相談補助業務に携わりました。通常業務に加え、座学研修や国会見学、関東地区の大学の施設見学等に参加でき、とても刺激的で勉強になりました。三重を離れ東京で生活することには不安もありましたが、全国から集まる研修生同士で支え合い乗り越えることができました。

研修を通して、高等教育に係る国の制度や政策が持つ意味や大学に与える影響を考え業務に従事することや、国会等の影響により突発的な業務が生じる中でも常に柔軟に対処することの大切さを学びました。加えて、研修生同士の交流から様々な大学の実態や取り組みを知り視野が広がりました。

この経験と出会いを生かし、広い視野をもって柔軟に大学業務に取り組んでいきたいです。



藤枝 美結 Fujieda Miyu

所属：富山大学
総務部人事課
採用：2024 年度

新規採用職員サポーター制度（先輩職員との昼食会）

入職後から毎月メンター面談を実施いただいています。メンターの方は年が近い同性の先輩職員であるため、非常に相談しやすいです。面談では大学職員として働く上で必要な事を教えていただいたり、社会人1年目の不安からプライベートな悩みまで幅広く相談したりしています。職員としての在り方や異動の話等を伺う中で自身のキャリア形成を考える契機ともなりました。入職後も継続して何でも相談できるメンターの方がいる安心感が働きやすさに繋がっています。

また、入職後間もなく行われた先輩との昼食会では、職場の雰囲気や同期との交流など、入職1年目の経験を交えた話を聞くことで、本格的に業務が始まる前に働くことへの不安を緩和することができました。

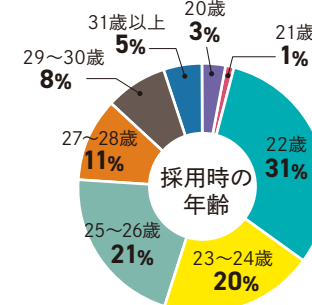
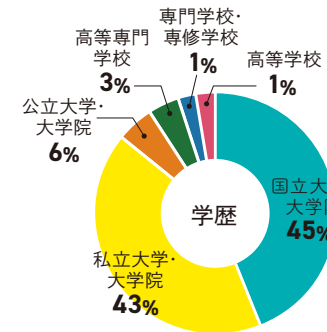
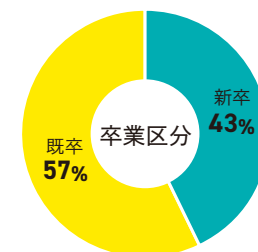
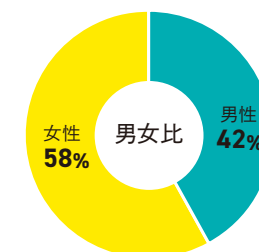
不安や悩みが多い入職1年目から相談しやすい環境が整っているため、より早く職場の環境に馴染むことができました。私も新規採用者のサポートができる職員になれるよう励んでいきたいです。



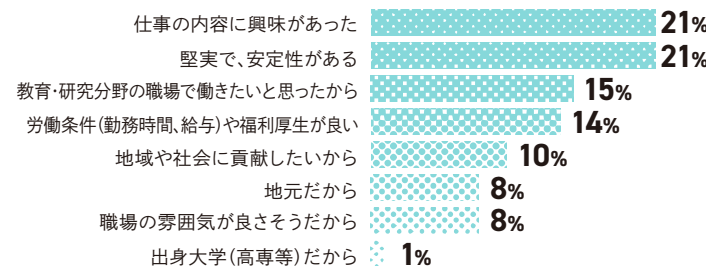
職員アンケート

令和5年度に実施した試験で採用された職員に訊きました。
(回答総数：65名 全採用者数の64%にあたります。)
端数処理の関係上、構成比の合計は必ずしも100とはなりません。

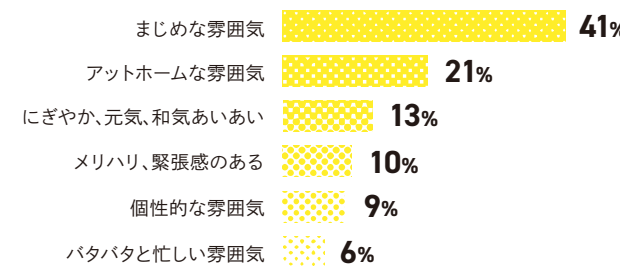
● 回答者の各種区分は以下のとおりです。



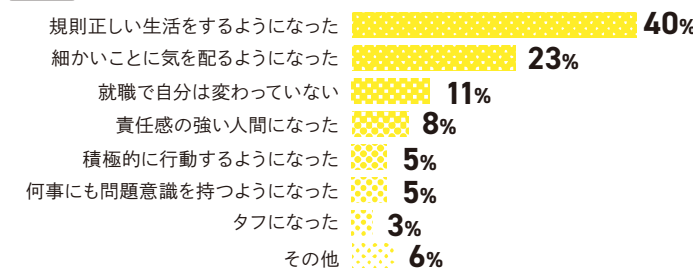
Q1 国立大学法人等職員を志望した理由を教えてください。 (総回答数に対する割合)



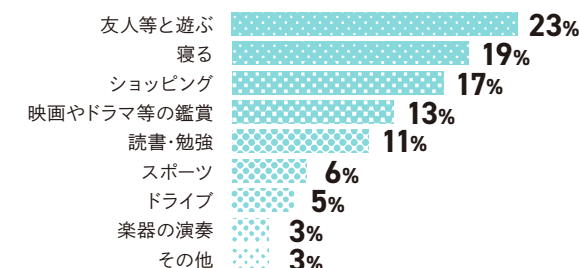
Q2 職場の雰囲気を教えてください。 (総回答数に対する割合)



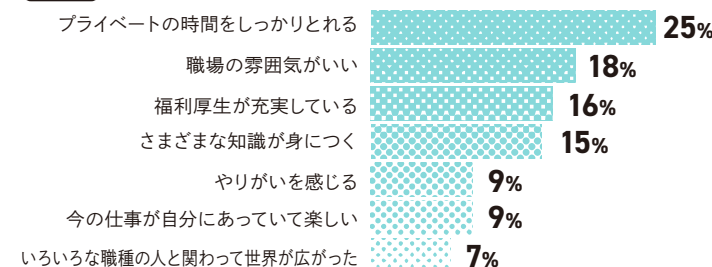
Q3 就職する前の自分と就職後の自分とで 何が一番変わりましたか？(総回答数に対する割合)



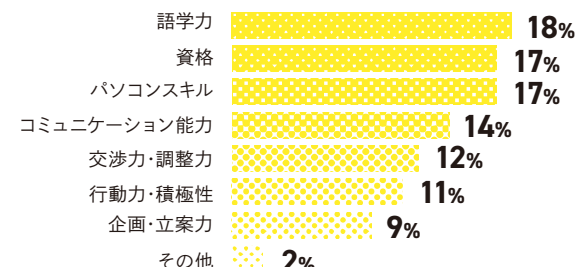
Q4 休日の過ごし方を教えてください。 (総回答数に対する割合)



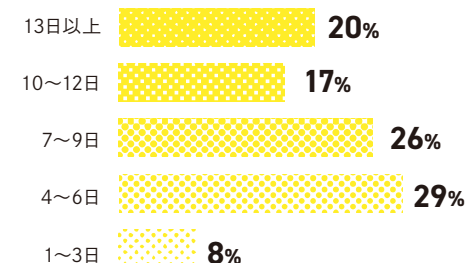
Q5 今の職場に就職して「よかった」と思うことを 教えてください。(総回答数に対する割合)



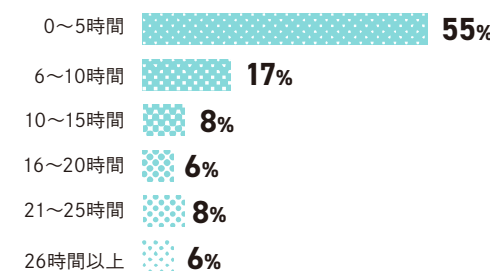
Q6 今後伸ばしたいと思う資質・能力は？ (総回答数に対する割合)



Q7 採用されてからこれまでの休暇(年次有給休暇、 夏季休暇等)の取得日数を教えてください。



Q8 1ヶ月の平均残業時間を教えてください。



Q9 国立大学法人等で働くことのやりがいや魅力を教えてください。

採用されたばかりでも自身の業務担当があるため、責任感を持って仕事に取り組むことができ、やりがいを感じています。(大学/事務系)	技術職員の業務を通して、最先端の研究や基礎研究の支援ができること。公的な立場での考え方が身に付くこと。(大学/技術系(教育研究支援))	今後を担う学生・教員のサポートを間近でできることを魅力に感じています。また、国立大学ということでこれまで勤務していた民間企業より安定性・堅実性があり、腰を据えて働くことができることも魅力です。(大学/事務系)
微力ではあるが、今後日本を変えるかもしれない方々の研究のサポートができること。(大学/事務系)	職場の雰囲気が穏やかで、周りの方に質問しやすいというように、落ち着いているところが魅力だと感じています。自分自身が関わった仕事か、形として現れることに、大きなやりがいを感じています。(研究所/事務系)	私は直接学生と関わる部署なので、学生の相談に乗った時など、直接「ありがとうございます」と感謝されることがあり、やりがいです。また、一般企業とは違い、数年ごとに人事異動があるため、いろいろな職種を経験したり、様々な人と一緒に仕事をしたりすることで自分のスキルアップにつながっていることが魅力です。(大学/事務系)
高専に関して言えば、学生や教員との距離が近いため、業務のフィードバックを受けやすいところが魅力だと感じる。(高専/事務系)	安定性が高く、自分の時間を作りやすいため、さらなるスキルアップを目指せる。場所にもよるが、職場の人たちとい関係構築。(大学/事務系)	プライベートの時間をしっかり確保しつつ仕事ができる点が魅力だと思います。(大学/事務系)
学生や教職員に技術的協力・指導を行ったり、逆に教えられたりしながら、共同して大きな目標に向かっていくことができることに魅力を感じます。社会をよりよく便利にするために教育的立場、技術者の立場から関わることで、アイデア次第では科研費から研究・教育の予算を確保することもでき、取組みの自由度が高いことも魅力の一つと感じます。(大学/技術系(教育研究支援))	民間企業と比べて、今の業務は利益を出すことに拘らなくて良いのが魅力的。変なプレッシャーがなく、穏やかな気持ちで仕事ができる。(大学/事務系)	教職員との関わりが多く、様々な関係者と協力しながら仕事を進めることができる。(大学/技術系(施設))

Q10 仕事での失敗談、苦労話があれば教えてください。

現場の状況の確認が不足しており、業者に指摘されて必要な工事が図面上足りていなかったことに気づいた。(大学/技術系(施設))	カリキュラムの変更により、留年・休学など窓口にくる学生の学年により提示する資料や、アドバイス内容が違うので、学生からの相談に答えるのに十分な理解と学習が必要であることを日々痛感しています。(大学/事務系)
工事を行う際は建物の利用者だけでなく、他部署の工事や入試等の予定も考慮する必要があるため、関係者間の調整が大変である。(大学/技術系(施設))	基本的にメールや電話でのやりとりが多いため、説明を言語化することが難しい質問に対して、伝え方に頭を悩ませることがあります。(大学/事務系)
一人で完結する業務はほとんどなく、課内で共有しながら進めることが多いため、上司や先輩方に分かりやすい表現で情報を共有したり、説明したりすることの難しさを実感しています。(大学/事務系)	自分自身の知識が不足していたために、重要なところを見逃していたということが何度かありました。周りの方のおかげで、事なきを得ましたが、自分自身で間違いに気づくことができるよう成長していきたいと考えています。(研究所/事務系)
計画の見通しが甘く、案件の処理が遅れ納期が逼迫した状況になったことがあります。見通しが厳しすぎると計画の通りに進まずに、無駄な残業につながるケースもあります。一つ一つの仕事にどれだけ時間をかける必要があるのか凡そでも意識しておく必要性を感じました。(研究所/技術系(施設))	重要な申請書類を締切までに提出するのを忘れてしまった。先方に電話をして事なきを得たが、自分の予定管理の甘さを認識した。(大学/事務系)
学生にメールを送る際に、情報の取捨選択が上手くいかず、メールの内容に対して質問が返ってきてしまうことがある。(大学/事務系)	とても細かいところまで目を配ることに慣れていなかったため、資料を作成する上で一言一句間違いが無いようにすることにとても苦労しています。(大学/事務系)
まだ業務に慣れていない頃、優先順位を上手くつけられず、後から不足に気が付き確認に時間がかかったことがありました。その結果、先に確認すべきことが分かり、効率よく作業に取り掛かれるようになりました。(大学/事務系)	教員からの要望をまとめ、他部署・外部企業と連携して行う業務(物品の借用や日程調整等)に関して、教員に対する締切を設定していなかったため、情報の収集・共有に時間がかかりすぎてしまいました。(高専/事務系)

Q12 採用されて「こんな仕事もあるの!？」と驚いたことがあれば教えてください。

地域交流の業務として、事業所の近隣地区の運動会の運営補助をしたこと。(大学/事務系)	オープンキャンパスで広報用の写真を撮影する仕事です。オープンキャンパスや共通テスト等行事があると各課から選抜されて臨時の部隊編成がされるので、普段の業務とは違うことをしていい刺激になっています。(大学/事務系)	技術職員の仕事内容(ガラスで備品を作るなど)に驚いた。入学試験の際は学生の誘導や、試験問題の確認など初めて経験する業務がたくさんあった。(大学/事務系)
海外大学とのシンポジウム対応。学内でのシンポジウムだけでなく、ホテルでのレセプションや観光対応も行うことに驚いた。(大学/事務系)	普段は技術職員として勤務していますが、臨時で試験監督の業務を行った際には、試験ならではのヒリヒリ感に緊張しました。担当の先生や試験室、学生の人数等によってテスト用紙の配布の仕方や解答用紙の集め方が異なったりして、臨機応変に対応することが求められました。(大学/技術系(教育研究支援))	海外から研究のために転入される先生も多く、その際に、これまで触れたことがなかった言語を読む必要があり驚きました。(研究所/事務系)
寄附金を募るなどの営業の様な仕事があること。(大学/事務系)	研究支援系の業務では、研究調書などについて、想像よりも細かく教員に指摘を行っていたこと。「(この部分はもっと詳細に説明した方がよいのではないかな)」職員の仕事は誤字脱字がないかチェックする程度だと思っていたが、研究の内容についてもある程度理解していないとできない指摘もあり、事務職員に求められる能力の多様さを感じた。(高専/事務系)	マスコットキャラクターの着ぐるみを着て広報活動を行うこと。(大学/事務系)
乳児連れ去り訓練や凶悪犯対応訓練など、様々な状況に応じた訓練が行われていること。(大学/事務系)		係を超えて全体で協力して行う行事があることに驚きました。例えば医学部にはOSCEという医学生の試験があるのですが、それは全係がそれぞれ役割を与えられて執り行われます。全員がその行事を成功させるために一丸となって仕事が出るのは驚きましたし、とても素敵なことだなと感じています。(大学/事務系)

Q13 採用後に参加した研修、講習会の中で、印象に残ったもの、仕事に役立ったと思うものを教えてください。

5-6名で班を作り、推薦する物品の企画立案を行う活動が最も印象に残っています。効率性を重視しつつ、コミュニケーションを十分に取ることが、業務を着実に遂行する上で必須であることを体感しました。(高専/事務系)	初任者研修のなかで、1年先輩の職員の方々の業務説明を聞かせていただいたことが印象に残っています。自分自身も1年後には、自信をもって話すことができるよう、今の業務への理解を深めたいと思いました。(研究所/事務系)	英会話についての研修についてとても充実しているように感じました。実際に留学生の多い学部なので、英語能力は非常に重要だと感じております。(大学/事務系)
病院で受講したチームSTEPS研修が特に印象に残っています。病院勤務のため、チームワークにおける情報伝達のスピードと正確性がいかに患者さんの命につながっているのかについて改めて知ることができました。(大学/事務系)	各課の業務説明をしていただいたことと、ビジネスマナー研修を受けたことです。各課の業務内容の概要を理解できると、仕事も進めやすくなりますし、ビジネスマナーは仕事をする上での基本になるので学べて良かったと思います。(大学/事務系)	学生・教員・事務職員が集まって、大学の課題について意見交流するシンポジウムがありました。普段関わることがないので、それぞれの立場からの意見が新鮮でした。(大学/事務系)
英文Eメール研修が勉強になった。(大学/事務系)	生成AIを使用したマクロ作成講座。(大学/事務系)	各部署を見学する研修が印象に残っています。部署の場所が覚えられることと、実際に働いている様子を見学することができて良かったです。(大学/事務系)

Q14 仕事以外で職場に来る楽しみがあれば教えてください。

通勤路から見上げる朝日と夕焼けが美しいため、日々のモチベーションになっています。(高専/事務系)	学内で開催される学会に来られた母校の先生や前職場の元同僚に会えること。(大学/技術系(教育研究支援))	購買の手作りパンと日替わりでやってくるキッチンカー。(大学/事務系)
職員交流と運動不足解消のために職員バレーに参加している。(大学/技術系(教育研究支援))	大学の行事(大学祭など)に参加することができる。(大学/事務系)	勤務場所の建物の最上階から海の景色を見ること。(大学/事務系)
ときどき同期や先輩とランチに行くこと。ときどき職員バレーに参加すること。ときどき農学部野菜等を購入できること。(大学/事務系)	職場の人たちと飲みに行くこと。明るくて話しやすい人たちがばかりで毎回楽しい。(大学/事務系)	学生とたわいもないおしゃべりすること。(大学/事務系)
学内に広い運動場があり、昼休みには職員同士でサッカーの紅白戦をしたりして、体を動かすことが楽しいです。普段あまり関わりが無い職員とも話すきっかけになり、交流の場としても活用しています。(大学/技術系(教育研究支援))	事務室を出たときに学生たちの活気に満ちた姿を見ると活力をもらえること。(大学/事務系)	大学のジムでの筋トレです。(大学/事務系)
	学食や生協の弁当が美味しい。(大学/事務系)	



Q15 これから受験を考えている方に向けて、あなたが行った試験対策や面接対策を教えてください。

前職の経験をどのように活かせるか、なぜ大学職員へ転職を希望するのかなど、自分の言葉で伝えることができるように書き出してから何度も面接の練習を行った。(大学/技術系(施設))	試験は参考書を購入し勉強しました。面接で緊張する方は、質問に応える時にできるだけゆっくり話すことを心がけると呼吸も乱れにくく、話している中で冷静になりやすいと思うのでおすすめです。(研究所/技術系(施設))	私は面接が苦手だと感じていたので面接対策を重点的に行いました。自分が話した内容がしっかり相手に伝わるか、キャリアセンターで面接練習をし、友達や家族にも練習を手伝ってもらいました。(大学/事務系)	近隣の大学や規模の近い大学について調べることで、志望先の大学の特徴が少しずつ見えてくると思う。その中で大学は学生のためだけの機関ではなく、先生の研究の場であるということをより考える視点を持てたら、志望動機などに深みが出ると思う。(大学/事務系)
学生時代や前職での経験、学んだことをできるだけ多く書き出して、笑顔で簡潔に話せるように練習した。ESに書いた志望動機や自己PRも覚えて、口頭で答えられるよう練習した。(大学/事務系)	ホームページに掲載されている情報を隅々までみることで、特色を知り、何に力を入れているかを知ること。自分の持つ知識、経験や個性を業務へどのように活かせるかという「自分ができること」をアピールすることは面接でも効果的であったと思う。(大学/事務系)	数的処理が苦手であったため、基礎問題は着実に解答できるよう、毎日解き直しを行っていました。面接対策については、自分の長所を分析し、どのように業務に活かすことができるかを考えた上で、口に出して練習するようにしていました。(高専/事務系)	AI面接のときに、同じ質問を繰り返しされるときはその質問に対する答えができていないと判断し、結論ファースト、簡潔な回答を心がけるようにした。対面面接では、回答内容を事前に用意しすぎず、会話のような雰囲気できるように努めた。(大学/事務系)
気になる部署がある場合は自分ではポイントをとって見学すること。面接時の話のネタを増やせるだけでなく、自分が本当に働きたい場所であることを吟味することもできる。(大学/技術系(教育研究支援))	国立大学法人等職員採用試験は過去問や問題集が少なく困ることもありますが、私は国家公務員を併願していたこともあり、主に試験対策はそちら向けのものに取り組んでいました。実際受験してみて、難易度はあまり変わらないため、十分に練習ができると感じました。あとは模試を受けておくということです。(大学/技術系(施設))	試験対策としては、公務員試験対策の問題集を解いた。ほとんどの時間(8~9割)を数的処理に充てた。試験の直前に歴史などを、暗記するものを少し詰め込んだ。面接対策としては、大学のHPやパンフレットをよく見た。具体的に大学職員がどんなイメージか、入ったら何をしたいか考えておくとういかもしれません。(大学/事務系)	国立大学法人等のなかにも、研究機関から大学、高専など様々な機関があるので、はじめはあまり絞らず、できる限り説明会に参加するよう心がけていました。その結果、自分自身がどのような業務に携わりたいのか、考えがまとまっていたので、多様な仕事を知ることが大切だと感じています。(研究所/事務系)



01

国立大学法人

富山

 富山大学

富山大学は、平成17年10月に旧富山大学、富山医科薬科大学、高岡短期大学の3つの国立大学法人が統合し、地球サイズの視点から本質を見つめ、時代の要請に応えることのできる総合大学として誕生しました。

本学は、理念として「地域と世界に向かって開かれた大学として、人文社会科学、自然科学、生命科学を総合した特色ある国際水準の教育及び研究を行い、人間尊重の精神を基本に高い使命感と創造力のある人材を育成し、地域と国際社会に貢献するとともに、科学、芸術文化、人間社会と自然環境との調和的発展に寄与する」ことを掲げています。

<https://www.u-toyama.ac.jp/>

採用担当：総務部人事課

☎076-445-6017 ✉jinjikikaku@adm.u-toyama.ac.jp

〒930-8555 富山県富山市五福3190

DATA：全教職員数（常勤）2,389名

（うち：事務職員393名、図書職員17名、技術職員63名）

採用担当者からのメッセージ

富山大学は、地域・全国・世界を見据え、知の発信源の核となる大学を目指しています。大きく変化する社会、人類の進化を支えるため、今まさに「人」の力が求められています。

本学では、様々な課題に積極的に取り組むとともに、より一層社会に貢献するため、新しい富山大学を創りたい、そんな意欲を持ち、挑戦意欲・実行力があり、柔軟かつ本質的な思考ができる健康で心身ともにタフな人を求めています。



さらに詳しく



02

国立大学法人

石川

 金沢大学

本学は、「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」という理念を掲げ、160年という長い歴史の中で、わが国の高等教育と学術研究の興隆に貢献し、日本海側を代表する基幹的大学へと発展してきました。

世界中が急激に変化する中、金沢大学は希望ある社会に向けて、人類の英知を融合した「総合知」により現代の課題解決を先導するとともに、未来の課題を探索し克服する知恵である「未来知」を創造し、国際社会の中核的リーダーとなる「金沢大学ブランド」人材を育成することにより、貢献していきます。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/>

採用担当：総務部人事労務課人事総務係

☎076-264-6147 ✉jinji@adm.kanazawa-u.ac.jp

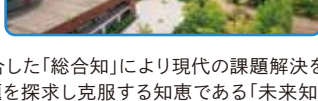
〒920-1192 石川県金沢市角間町

DATA：全教職員数（常勤）3,150名

（うち：事務職員469名、図書職員12名、技術職員78名）

採用担当者からのメッセージ

本学では、「世界の未来知を創造し社会貢献する金沢大学」を目指し、教職員が一丸となっています。大学という教員が主役と思われるかもしれませんが、事務職員も、大学運営の主役は自分たちであるという誇りと責任を持って毎日の仕事に取り組んでいます。自らの役割を見極め実行できる人、目標を定め実現へ向かって努力できる人、変化を恐れず挑戦できる人。金沢大学は、そんなあなたを待っています。



さらに詳しく



国立大学法人

05

東海国立大学機構

岐阜大学

岐阜

「学び、究め、貢献する岐阜大学」

清流の国と称され豊かな自然に恵まれた岐阜の地では、東西文化が接触する地理的条件や歴史を背景に多様な文化が育まれるなか、新たな技術・技能が創造され、脈々と伝承されてきました。国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学は、このような岐阜の地の特性を継承するとともに、洗練された「人が育つ場」の中で、社会を牽引し、未来を創造しうる「学び、究め、貢献する」人材の輩出を使命としています。また、全ての学部・研究科が1つのキャンパスにある特徴と、同一法人を構成する名古屋大学との連携を教育・研究の両面に活かし、特に、高度な専門職業人の養成に主眼を置いた教育、教育の基盤としての質の高い研究、地域に根ざした国際化を展開し、さらにこれらの成果を地域還元することにより、「地域活性化の中核拠点」を目指します。

採用担当者からのメッセージ

地域貢献をその使命とする岐阜大学と、世界の研究大学を目指す名古屋大学は、世界と我が国社会の大きな変動と大学を取り巻く状況の著しい変化を踏まえ、令和2年4月に東海国立大学機構として生まれ変わり、それぞれの強みを最大限に生かしながら補い合い、次なる時代へパワーアップを図っています。

職員は機構職員として採用され、機構が求めるコミュニケーション能力や企画力、語学力などを有することはもちろんですが、加えて教育・研究への情熱や現状に対する問題意識を有し、様々な課題が生じる現場の中で自己のスキルを磨くことができる人材を求め、またその育成を支援します。

新たな国立大学のあり方を一緒につくっていきましょう。



06

名古屋大学

名古屋大学

愛知

「勇気ある知識人を育てる」

名古屋大学は、3つのキャンパス等に、9学部・13研究科、附属図書館、医学部附属病院、3附属研究所、3共同利用・共同研究拠点等を擁する世界的な研究重点大学で、平成30年3月に文部科学大臣から「指定国立大学法人」に指定されたのを契機に、さらなる高次元への飛躍を目指しています。自由闊達な学風の下、ものづくりの中心たる東海の地において、その基盤となる学術研究と人材育成を担い、我が国の学術・文化・産業の発展を支えてきました。世界の最先端を目指す独創的な研究活動や多分野にわたる国際展開は、刮目に値する高いパフォーマンスを示し、これまでに6名のノーベル賞受賞者を輩出しています。

<https://www.thers.ac.jp/>

採用担当：総務部人事企画課第一人事係

☎052-789-2028、2029

✉jj2028@t.thers.ac.jp

〒464-8601 愛知県名古屋千種区不老町

DATA：全教職員数（常勤）7,422名

（うち：事務職員978名、図書職員55名、技術職員257名）

さらに詳しく



03

国立大学法人

石川

 北陸先端科学技術大学院大学

本学は、国際的な最先端で学際的な研究を背景に、大学院教育を実施するため、学部を持たない我が国で最初の国立大学院大学として平成2年に開学しました。

出身学部を問わず、社会人・留学生を含め広く学生を受け入れるとともに、先端科学技術分野をリードする研究者を広く各界から迎えることで、最高レベルの教授陣を擁しています。本学の学生や教員に占める外国人の割合は、国立大学法人の中でもトップクラスで、重要な事務連絡メールは英語と日本語で交わされるなど、学内は国際色豊かな雰囲気にながれています。

<https://www.jaist.ac.jp/index.html>

採用担当：人事労務課人事係

☎0761-51-1061 ✉jinji@ml.jaist.ac.jp

〒923-1292 石川県能美市旭台1-1

DATA：全教職員数（常勤）289名

（うち：事務職員121名、図書職員1名、技術職員19名）

採用担当者からのメッセージ

本学は事務職員の平均年齢が若く、規模が大きくないために事務職員一人一人の果たす役割が大きい、やりがいのある職場です。また、職員の能力・資質向上を目的に、語学研修などの専門研修を行うとともに、文部科学省（行政実務）等における研修制度を積極的に活用しています。本学では、現状に対し課題意識を持ち、自ら考え積極的に行動する人材、チームワークを大切に人材を求めています。



さらに詳しく



04

国立大学法人

福井

 福井大学

福井大学は、学生一人ひとりの力を最大限に引き出すためのきめ細かな教育と、学生が実力を発揮できる進路選択の手厚い支援が強みの一つです。2024年には学生の就職率17年連続全国1位（※）を達成。全国トップの高い就職率だけでなく、全国平均を大きく下回る離職率の低さも特長です。

また、大学全体では「福大ビジョン2040」を策定し、2040年における福井大学の未来像を具体化し、その実現に向けたミッションに取り組んでいます。

（※大学通信調査／複数学部を有する卒業生数1,000人以上の国立大学）

<https://www.u-fukui.ac.jp/>

採用担当：総務部人事労務課

☎0776-27-9854 ✉saiyou_ikusei@ml.u-fukui.ac.jp

〒910-8507 福井県福井市文京3-9-1

DATA：全教職員数（常勤）1,873名

（うち：事務職員248名、図書職員1名、技術職員45名）

採用担当者からのメッセージ

大学職員の仕事は学生支援から医療支援まで多岐にわたりますが、その根底には「大学の活動を通して、より良い世の中を作っていきたい」という想いがあります。福井大学では、大学運営を効果的・効率的に支える事務局づくりを進めるために、全職員が参加して「事務局ビジョン」「職員の行動指針」を策定しました。コンパクトな規模感を活かして、一緒に学生や地域に寄り添った大学運営に取り組んでみませんか。



さらに詳しく



07

国立大学法人

静岡

 静岡大学

静岡大学の理念「自由啓発・未来創成」

静岡大学は、静岡県内に2つのキャンパスを置き、1万人余の学生を擁する総合大学です。

静岡キャンパスは、静岡市街と駿河湾を臨む日本平の裾野の緑豊かな丘陵地にあります。気候は温暖で、穏やかな気質が特徴です。

浜松キャンパスは、モノづくりの中心地・浜松市の市街地に立地しています。「やらまいか精神」で新しいことにチャレンジする気質があります。

地域の豊かな自然と文化に対する敬愛の念をもち、質の高い教育、創造的な研究による人材の育成を通して、人類の未来と地域社会の発展に貢献していきます。

<https://www.shizuoka.ac.jp/>

採用担当：総務部人事課人事係

☎054-238-4416 ✉saiyou@adb.shizuoka.ac.jp

〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷836

DATA：全教職員数（常勤）1,093名

（うち：事務職員253名、図書職員12名、技術職員77名）

採用担当者からのメッセージ

静岡大学は、教育・研究を通じ、社会や地域において必要不可欠な存在となるために、より個性豊かな魅力ある大学となるべく努力しています。また、知（地）の拠点として、時代をリードし創成する場へとその使命は大きく膨らんできています。わたしたち職員の業務は多種多様で、柔軟性や創意工夫を求められる非常にやりがいのある仕事です。固定観念にとらわれず、チャレンジ精神旺盛な大学人を目指す方の応募を期待しています。



静岡大学
キャンパスキャラクター
「しずびー」

さらに詳しく



08

国立大学法人

静岡

 浜松医科大学

浜松医科大学は昭和49年の開学以来、
1)優れた医療人を養成すること
2)独創的で世界の最先端研究の拠点となること
3)最善・最良の医療を提供し地域医療の中核病院となること
4)産学官連携など、大学の持つ「知」を社会へ提供・還元すること

を使命としています。国立大学法人化後も、この使命を念頭に置き、大学の個性・地域性、伝統などを前面に出した中期目標を掲げ、その目標の達成のために職員が一丸となって精力的に活動をしています。

<https://www.hama-med.ac.jp/>

採用担当：人事課任用係

☎053-435-2412 ✉ssn@hama-med.ac.jp

〒431-3192 静岡県浜松市中央区半田山1丁目20-1

DATA：全教職員数（常勤）1,613名

（うち：事務職員153名、図書職員2名、技術職員11名）

採用担当者からのメッセージ

大学の職員というどんな業務が思い浮かびますか？学生のサポートが一番に思い浮かぶでしょうか？学生のサポートはもちろんのこと、医療のサポート、先生の研究と企業との橋渡し、大学経営に関する業務等、様々な分野があります。特に本学は単科大学で、いろいろな部署を経験できますので仕事の幅が広がります。

一緒に浜松医科大学を発展させたい、浜松医科大学で働きたい、やる気のある方をお待ちしております。



さらに詳しく



09

国立大学法人

愛知

愛知教育大学

「子どもの声が聞こえるキャンパス、地域から頼られる大学」を目指して

愛知教育大学は、広域の拠点役割を果たす教育大学として、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、「子どもたちの未来を拓く」ことができる教員や教育の専門職の養成を使命としています。

「未来共創プラン」に沿い、未来を創る子どもたちのための教育大学として、学生だけでなく子どもたちの好奇心やチャレンジ精神も育むことのできる大学としていく所存です。



愛知教育大学公式マスコットキャラクター「愛教ちゃん」「エディ」

<https://www.aichi-edu.ac.jp/>

採用担当：総務・企画部人事労務課人事係

☎0566-26-2124 ✉ jin-kakari@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1

DATA：全教職員数（常勤）526名

（うち：事務職員143名、図書職員3名、技術職員7名）



採用担当者からのメッセージ

本学の事務職員数は国立大学法人の中では少なく、それ故に年齢を問わず職員一人ひとりがとても大切な存在です。また教職員や役員とのコミュニケーションがとれやすいことも大きな特徴です。

そんな私たちとともに、個性を無限大に発揮し、子どもたちが活躍する未来、教員養成を通して大学や社会とのつながりなどを想像して協働していくという気持ちのある皆さんと、一緒に仕事ができることを心から楽しみにしております。

10

国立大学法人

愛知

名古屋工業大学

「ものづくり・ひとづくり・未来づくり」

特徴：教員は、学科ではなく5つの「領域」に所属。異分野の教員との交流による刺激や発想の中から、学際的研究が次々と誕生しています。事務職員においては、学生支援、研究支援、庶務、会計等の分野に囚われない広範な人事異動を実施し、大学全体の業務を熟知することで、事務組織全体のパフォーマンス向上に繋がっています。

魅力：単科大学ならではの、小回りの良さやアットホームな職場環境です。緑豊かな鶴舞公園に隣接する立地や、JR及び地下鉄からのアクセスの良さも魅力です。

<https://www.nitech.ac.jp/>

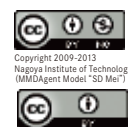
採用担当：人事課・人事係

☎052-735-5012 ✉ jinji@adm.nitech.ac.jp

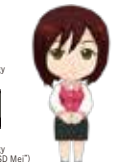
〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御所町

DATA：全教職員数（常勤）590名

（うち：事務職員135名、図書職員4名、技術職員50名）



Copyright 2009-2013 Nagoya Institute of Technology (MMDAgent Model "SD Me")



デジタルサイネージ「メイちゃん」

「さらに詳しく」



採用担当者からのメッセージ

求める人材像：受け身ではなく、自分で考えて主体的に行動ができる、バイタリティーがある、柔軟な発想ができる、努力を惜しまない、というようなこれだけは他の人には負けないと言える、自分にしかない「何か」を存分に発揮し、それを日々の業務に活かすことができる人を求めています。本学では熱意・エネルギー溢れる意欲的な人材を求めています。あなたのやる気が形にできる職場です。そんなあなたと一緒に働ける日を楽しみにしています。

11

国立大学法人

愛知

豊橋技術科学大学

多くの仲間と一緒に、技術を究め、技術を創る
～Towards Future Technology～

本学は、技術を科学で裏付け、新たな技術を開発する学問、技術科学の教育・研究を使命とします。この使命のもと、大学院教育に重点を置き、豊かな人間性と国際的視野および自然と共生する心を持つ実践的創造的かつ指導的技術者を育成するとともに、次の時代を拓く先端技術の研究を行います。さらに、地域社会との連携、国内及び国際社会に開かれた大学となることを目指します。

<https://www.tut.ac.jp/>

採用担当：人事課人事係

☎0532-44-6507 ✉ jinji@office.tut.ac.jp

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

DATA：全教職員数（常勤）348名

（うち：事務職員111名、図書職員3名、技術職員21名）



採用担当者からのメッセージ

豊橋技術科学大学では、本学の使命である「科学に裏付けられた技術、すなわち技術科学の教育・研究」を常に意識し、日々の職務を通じて知識、技術、専門性を高め、多様な人々との協働・コミュニケーションにより大学運営を支援いただける、意欲と情熱を持った人材を求め、またその育成に努めています。

本学は比較的小規模な大学ですが、その分組織としてのフットワークが軽く、職員同士の距離も近く、みなさんの持つ情熱を余すことなく組織運営に活かすことができる環境です。共に大学を支え、未来へ繋げる情熱を持った方をお待ちしています。

12

国立大学法人

三重

三重大学

三重から世界へ 世界から三重へ 未来を拓く地域共創大学
～地域に根ざし、世界に誇れる教育・研究に取り組み、人と自然の調和・共生の中で、社会との共創に向けて切磋琢磨する～

本学は上記基本理念のもと、教職員が一丸となって教育、研究、社会貢献、医療を行っています。妻まじいスピードで変化する社会の中、豊かで幸せな社会を築き続けるには、全てのひととあらゆる組織が共創することが求められます。本学は、世界と繋がる地域共創活動に真摯に取り組み、未来を拓く教育研究拠点として世界が目指す地域共創大学を目指しています。

<https://www.mie-u.ac.jp/recruit-officework/>

採用担当：企画総務部人事労務チーム人事・評価担当

☎059-231-9014 ✉ j-saiyo@ab.mie-u.ac.jp

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

DATA：全教職員数（常勤）2,219名

（うち：事務職員299名、図書職員5名、技術職員59名）



三重大学マスコットキャラクター「ミールド」

「さらに詳しく」



採用担当者からのメッセージ

本学は、地域と密接に連携し、教育・研究成果を社会や世界へ発信していくことを目標としています。そのなかで、私たち事務系・技術系職員は、教職協働により教員との垣根を越えた教育研究活動の組織的な運営や企画立案への積極的な参画が求められています。「三重大学の“未来”を考え、行動し、一緒に三重大学を想像・創造したい」そう強く思う方をお待ちしております。

13

大学共同利用機関法人

静岡

情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所

「全ての生命活動は遺伝情報が基盤となる」

本研究所は、遺伝学の中核拠点として生命システムの解明を目指すため1949年に創設されました。現在は、情報・システム研究機構の一研究所として、国立情報学研究所、統計数理研究所、国立極地研究所と共に新しい研究領域を開拓するなど、研究コミュニティとの共同利用や共同研究を推進し、大学機関等の研究力強化に貢献しています。また、大学共同利用機関として重要な使命である大学院教育（総合研究大学院大学生命科学研究科遺伝学コース）を実践し、遺伝学研究分野の人材育成に努めています。

<https://www.nig.ac.jp/nig/ja/>

採用担当：管理部総務企画課人事・労務係

☎055-981-6716 ✉ nigjinji@nig.ac.jp

〒411-8540 静岡県三島市谷田1111

DATA：全教職員数（常勤）82名

（うち：事務職員20名、図書職員0名、技術職員11名）



「さらに詳しく」



採用担当者からのメッセージ

本研究所は、日本の科学研究費（科学研究費助成事業）の獲得もトップレベルであり、生命科学分野における国内有数の研究教育機関です。日々、研究活動の支援を行うことにより、最先端の研究や基礎研究の取り組みを身近に実感できる大変やりがいのある職場です。このような職場環境の中で、好奇心に溢れ、何ごとにも積極的にチャレンジできる方、新たなより良い時代を我々と一緒に目指しましょう。

14

大学共同利用機関法人

岐阜

自然科学研究機構 核融合科学研究所

核融合科学研究所は、大学共同利用機関として大型の研究施設やさまざまな装置を共同利用できる環境を提供し、国内外の大学・研究機関と共同研究を進めることで、SDGs目標の一つである未来のエネルギー源に貢献する核融合科学の発展とともに、広く科学技術の基盤形成に寄与しています。また、教育機関として未来を担う学生の教育を強力に推進するとともに、本研究所は全国・全世界の研究者コミュニティの知が結節する中核拠点になっています。



核融合科学研究所マスコットキャラクター「ヘリカちゃん」

<https://www.nifs.ac.jp/index.html>

採用担当：管理部総務企画課人事係

☎0572-58-2013 ✉ nifs-jinji@nifs.ac.jp

〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6

DATA：全教職員数（常勤）214名

（うち：事務職員44名、図書職員0名、技術職員44名）

「さらに詳しく」



採用担当者からのメッセージ

本研究所では、安全で環境に優しい核融合発電の実現を目指して、研究教育職員、事務職員及び技術職員が一体となって業務に取り組んでいます。また、オープンキャンパス（一般公開）の開催、施設見学者の受け入れ、工作教室や地元のイベントへの参加などを通じて、地域に開かれた研究所を目指しています。

このような職場環境の中、何事にも積極的にチャレンジできる、明るく元気な人材を求めています。

15

大学共同利用機関法人

愛知

自然科学研究機構 基礎生物学研究所

基礎生物学研究所は、生物現象の本質を分子細胞レベルで解明することを目指し、細胞生物学、発生生物学、神経生物学、進化多様性生物学、環境生物学、理論生物学、イメージングサイエンスの7つの研究領域にわたる幅広い研究活動を行っており、研究所出身者からノーベル賞受賞者も輩出しています。また、基礎生物学研究の中核拠点として全国の研究者に共同利用・共同研究の場を提供しています。研究所には技術課が設置され、技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、新たな段階となる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



<https://www.nibb.ac.jp/>

採用担当：自然科学研究機構岡崎統合事務センター人事労務課人事係

☎0564-55-7113 ✉ r7113@orion.ac.jp

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38

DATA：全教職員数（常勤）126名

（うち：事務職員57名、図書職員0名、技術職員28名）

「さらに詳しく」



採用担当者からのメッセージ

世界最先端の研究現場で研究を支援する業務です。技術職員がそれぞれ持つ特殊な技術力を背景に様々な実験機器や分析装置などを扱って研究支援を行うとてもやりがいを感じる職場です。

ノーベル賞受賞者を出した研究現場にも、高い技術力を持つ技術職員が活躍していました。このような環境で、好奇心に溢れ、何事にもチャレンジし、自己スキルを磨くために努力を惜しまない、熱意と想像力に溢れた人材を求めています。

16

大学共同利用機関法人

愛知

自然科学研究機構 生理学研究所

生理学研究所は、「ヒトのからだ、とりわけ脳の働きを、国内外の大学等の研究者と共同で研究し、若手生理科学研究者の育成を行う研究機関」です。生理学の研究は、ヒトのからだの不思議を解き明かすとともに、私たちが健康な生活を送るための科学的指針や、病気の理解や治療法の開発のための基礎情報を与えてくれます。生理学研究所では、現在の研究対象の中心を脳・神経系に据えています。研究所には技術課が設置され、技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、新たな段階となる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



せいりけん公式キャラクター「のう君」

<https://www.nips.ac.jp/>

採用担当：自然科学研究機構岡崎統合事務センター人事労務課人事係

☎0564-55-7113 ✉ r7113@orion.ac.jp

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38

DATA：全教職員数（常勤）111名

（うち：事務職員57名、図書職員0名、技術職員25名）

「さらに詳しく」



採用担当者からのメッセージ

研究者・技術職員・事務職員が密に連携を取り合い、一丸となって業務に取り組むとともに、地域社会との連携も行っている、とてもやりがいを感じる職場です。

世界でも最先端の研究を行う生理学研究所では、職員に高い資力が求められています。研究所の一員として協調性を持ち、自己スキルを磨くために努力を惜しまず、何事にもチャレンジする、熱意と創造性に溢れた人材を求めています。

17

大学共同利用機関法人

愛知

自然科学研究機構 分子科学研究所

分子科学研究所は、物質の最小構成単位である「分子」を研究対象とする科学を展開する中核的研究拠点として、1975年に愛知県岡崎市に設立された大学共同利用機関です。「分子」についての知識を深め、卓越した機能をもつ分子系を創成する、「国際的な中核共同研究センターとして、国内外の分子科学研究を先導すると同時に、関連分野の研究者と協同して、科学の新たな研究領域を創出する」というミッション達成に向けて、研究所全体が丸となって、日々研究に取り組んでいます。研究所には技術推進部が設置され、技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、新たな段階となる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



<https://www.ims.ac.jp/>

採用担当：自然科学研究機構岡崎統合事務センター
人事労務課人事係

☎0564-55-7113 ✉r7113@orion.ac.jp
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38
DATA:全教職員数(常勤)145名
(うち:事務職員57名、図書職員0名、技術職員38名)



採用担当者からのメッセージ

我々の身の回りにある種々の物質の性質や機能を原子・分子レベルで理解する科学、それが分子科学です。分子科学研究所には、最先端の研究を行うための技術的な支援、例えば、実験装置の開発・製作や維持管理などを行う技術職員が配置されています。分子科学研究所技術推進部では、理工系のバックグラウンドを持ち、好奇心・向上心を抱いて何事にもチャレンジする積極性と協調性のある人材を求めています。

大学共同利用機関法人

愛知

自然科学研究機構 岡崎統合事務センター

岡崎統合事務センターは、愛知県岡崎市に所在する基礎生物学研究所、生理学研究所及び分子科学研究所の3つの研究所とその共通施設等の事務を行う組織です。各研究所は最新の設備や大学では持たない大型施設を有し、全国から研究者が集まって最先端の共同研究、学術研究を行っています。岡崎統合事務センターは共同研究、国際交流、各種会議、人事、会計、施設・設備の面から、最先端の研究を推進するための事務的な支援業務を行っています。



<https://www.nins.jp/>

採用担当：自然科学研究機構岡崎統合事務センター
人事労務課人事係

☎0564-55-7113 ✉r7113@orion.ac.jp
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38
DATA:全教職員数(常勤)57名
(うち:事務職員57名、図書職員0名、技術職員0名)

さらに詳しく



採用担当者からのメッセージ

岡崎にある3つの研究所はそれぞれ特色ある最先端の研究活動を行っており、近年では研究所出身者からノーベル賞受賞者も輩出される等、世界的にも特筆すべき研究成果を挙げています。岡崎統合事務センターは、これらの高いレベルの研究現場を支援する、とてもやりがいを感じられる職場です。国際化が顕著にすすんでいる研究現場では事務職員にも高い資質が求められるため、他者とのチームワークが取れる力を持ち、積極的に物事に取り組むことのできる熱意をもった人材を求めています。

18

独立行政法人国立高等専門学校機構

富山

富山高等専門学校

富山高等専門学校は、平成21年10月、富山工業高等専門学校と富山商船高等専門学校の統合・高度化再編によって誕生しました。工学系4学科、人文社会系1学科、商船系1学科の計6学科、加えて、4専攻から成る専攻科があり、多様な教育研究分野を有していることが大きな特徴です。

また、「創意・創造」、「自主・自律」、「共存・共生」を教育理念として掲げ、分野間の連携と、2キャンパス間の距離を超えた融合を図り、教育・研究・地域貢献活動を行っています。



<https://www.nc-toyama.ac.jp>

採用担当：総務課人事労務担当
☎076-493-5491 ✉jinji@nc-toyama.ac.jp
〒939-8630 富山県富山市本郷町13番地
DATA:全教職員数(常勤)189名
(うち:事務職員56名、図書職員3名、技術職員25名)



採用担当者からのメッセージ

富山高等専門学校は、本郷キャンパスと射水キャンパスの2キャンパスを有する統合・高度化再編校です。全国51の国立高専のうち、4校しかない統合・高度化再編校の1つである本校は、単に業務を的確に行うのみならず、柔軟性と実行力をもって他の教職員と協同し、より質の高い教育・研究支援や地域貢献を推進していく力となる職員を求めています。

19

独立行政法人国立高等専門学校機構

石川

石川工業高等専門学校

～拓(ひら)け！君の技術(テクノ)空間(スペース)～

本校は、昭和40年に設立された国立高等専門学校です。

基本理念として「人間性に富み、創造性豊かな実践力のある研究開発型技術者育成」を掲げ、5年間の本科、及び2年間の専攻科を含めた7年間にわたる一貫教育で、科学技術の発展を支える実践的能力をもつ技術者を養成しています。

社会に開かれた高専として、地域と協同したまちづくりや環境保全等に取り組むほか、共同研究や技術相談等にも積極的に関わり、地域の発展と産業界の振興に寄与しています。



<https://www.ishikawa-nct.ac.jp/>

採用担当：総務課人事労務係
☎076-288-8012 ✉jinji@ishikawa-nct.ac.jp
〒929-0392 石川県河北郡津幡町北中条1
DATA:全教職員数(常勤)118名
(うち:事務職員32名、図書職員1名、技術職員13名)



採用担当者からのメッセージ

21世紀に入り、世界は大きく変化しています。これに対応するため、教職員が創意工夫を凝らし、より一層協力して新しい取り組みにチャレンジしていく必要があります。また、学生にとって高専で過ごす期間は、一生のうちで身体的にも精神的にも大きく成長する時期であり、心豊かな人間形成を促すため、勉学上だけでなく、さまざまな場面でのサポートが必要となります。本校の理念に共感し、一緒に取り組んでいただける人材を求めています。

20

独立行政法人国立高等専門学校機構

福井

福井工業高等専門学校

本校は昭和40年に創立された高等専門学校で、5学科からなる本科に中学校を卒業した者を受入れ、5年一貫の技術者教育を行い、創造力と実践力とを併せ持つ開発研究型技術者を育成するほか、本科の上に、より高度な専門知識と技術を教授する2年制の専攻科が設けられ、学士の学位取得も可能としています。本校の教育の特徴として、1学年から専門科目の授業が始まり、学年が進むに従い一般科目の授業時間が減少し、専門科目の授業時間数が増加する「くさび型カリキュラム」や課題解決型学習PBL等があり、さらに地域企業との共同研究・技術相談に積極的に取り組み、産学官連携事業の推進に力を入れています。



<https://www.fukui-nct.ac.jp/>

採用担当：総務課人事労務係
☎0778-62-8202 ✉jinji@fukui-nct.ac.jp
〒916-8507 福井県鯖江市下司町
DATA:全教職員数(常勤)119名
(うち:事務職員29名、図書職員0名、技術職員13名)

さらに詳しく



採用担当者からのメッセージ

福井高専は、明るく、風通しの良い職場環境が自慢です。教職員間でもとより学生との距離も近く、活気があってとてもにぎやかな職場です。

本校では自ら成長することを人材育成の基本と考え、目まぐるしく変化する時代にあっても前向きで熱意がありチャレンジ精神旺盛な方や、向上心を持ち続け柔軟な発想力と行動力にあふれる方をお待ちしています。ぜひ福井高専でわたしたちと一緒に働きましょう。

22

独立行政法人国立高等専門学校機構

静岡

沼津工業高等専門学校

「人からのよい優秀な技術者となって世の期待にこたえよ」

沼津工業高等専門学校は、富士・箱根・伊豆という有名な観光地に隣接している沼津市に、国立高専の第一期校として昭和37年に創設された高等教育機関です。

本校は、初代校長の遺訓である「人からのよい優秀な技術者となって世の期待にこたえよ」の教育理念の下、ものづくりの基盤技術を支える実践的で創造性に富んだ技術者の養成を目的としています。

また、企業の技術者を対象とした人材育成事業、地域企業との共同研究や技術相談などにより、地域や企業との連携を積極的に推進しています。



<https://www.numazu-ct.ac.jp/>

採用担当：総務課人事係
☎055-926-5713 ✉jinji@numazu-ct.ac.jp
〒410-8501 静岡県沼津市大岡3600
DATA:全教職員数(常勤)119名
(うち:事務職員32名、図書職員0名、技術職員16名)



採用担当者からのメッセージ

本校は、大学に比べると小規模な機関のため、同僚や上司だけでなく教員や学生との距離も近く、アットホームな雰囲気の中、お互いが協力して業務に取り組んでいます。また、事務組織は担当部署が細分化されていないため、職員1人が果たす役割は大きく、広い視野が必要になります。それゆえ、柔軟な発想を持ち、周囲と連携しながら、何事にも前向きに取り組むことができる方を求めています。

21

独立行政法人国立高等専門学校機構

岐阜

岐阜工業高等専門学校

「科学技術に夢を託し 人類愛に目覚め、国際性豊かで、情報化社会の最前線で活躍する 技術者の育成」

本校は、5つの専門学科(機械・電気情報・電子制御・環境都市・建築)と専攻科(先端融合開発)があり、中学卒業後の15歳から専攻科を修了する22歳までの約1,100名の学生がいます。

広いキャンパス、整った建物と設備、少人数教育、多彩なクラブ活動など国立高専ならではの恵まれた環境の下でのびのびと勉学と人間形成に取り組んでいます。

また、海外の14大学と包括交流協定を締結し、海外インターンシップ、短期留学生の受入など国際交流も推進しています。



<https://www.gifu-nct.ac.jp/>

採用担当：総務課人事係
☎058-320-1217 ✉jinji@gifu-nct.ac.jp
〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236番2
DATA:全教職員数(常勤)120名
(うち:事務職員34名、図書職員0名、技術職員11名)



採用担当者からのメッセージ

本校は、総務課・学生課・技術室に40名ほどの職員が配置され、約半数が20代、30代の職員という若い職場です。若手のうちから幅広い業務を経験することができ、自分が提案した業務改善や意見等が実現できる、やりがいのある職場です。高専教育は、社会経済環境の変化にともない、幅広い場で活躍する多様な実践的・創造的技術者の養成が求められています。これからの岐阜高専を共に考え、一緒に行動していきましょう。

23

独立行政法人国立高等専門学校機構

愛知

豊田工業高等専門学校

豊田工業高等専門学校は「真理を探究し開拓の精神をもって日本工業界に寄与し進んで人類の福祉に貢献する」を創立精神として、昭和38年4月に設置された国立高等専門学校です。

自主・自立の精神を養い、高度化・複雑化した社会にあつて、技術とその社会に及ぼす影響を多面的に捉え、自らの専門知識を基礎に、能動的かつ実践的に、新しいシステムを創出し、地球環境との共生に立った、真に人類の繁栄に資す素養のある心身共に健全な技術者を養成することを教育理念としています。



<https://www.toyota-ct.ac.jp/>

採用担当：総務課人事労務係
☎0565-36-5903 ✉jinji@toyota-ct.ac.jp
〒471-8525 愛知県豊田市栄生町2-1
DATA:全教職員数(常勤)110名
(うち:事務職員28名、図書職員0名、技術職員11名)



採用担当者からのメッセージ

様々な業務(総務系、会計系、学生系など)を経験することでマルチな人材へ、また、職員一人ひとりの組織内での役割が大きく、常に自ら考え、実践する毎日を過ごします。そのうえで、学生はもとより、教員と共に課題に向きあうなど、人とかかわる機会が多い環境で多様な経験を積みながら、キャリアアップしていくことになります。人を育てることをミッションとしますが、自らも成長できる豊田高専で皆さんをお待ちしております。

24

独立行政法人国立高等専門学校機構 三重

鳥羽商船高等専門学校

本校は、伊勢志摩国立公園の中心鳥羽市に位置し、全国高専の中でも5校しかない商船学科を有する高専の1校です。明治8年(1875年)に開設した航海測量習練所を前身とし、2025年で150周年を迎える歴史と伝統ある学校です。

1. 人間性豊かな教養人となること
 2. 創造性豊かな技術者となること
 3. 国際性豊かな社会人となること
- を教育目標に掲げ、豊かな人間性形成のための教養教育と技術者養成のための職業に必要な実践的かつ専門的教育を行い、数多の卒業生が船舶職員や工業技術者として、社会の多方面に渡り活躍しています。



<https://www.toba-cmt.ac.jp/>

採用担当:総務課人事労務係
☎0599-25-8014 ✉soumu-jinji@toba-cmt.ac.jp
〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1-1
DATA:全教職員数(常勤)93名
(うち:事務職員27名、図書職員0名、技術職員11名)

「さらに詳しく」



採用担当者からのメッセージ

51校の国立高等専門学校は、社会経済環境の変化に対応した国立高専の改革が求められており、職員は高等教育の充実・発展を推し進める学校運営を支えていくプロ集団として、期待されています。その期待に応えられるよう、本校では、固定観念にとらわれず、何事にも柔軟に対応し、前方支援である企画戦略から後方支援である定型業務まで様々な業務を自ら考え、努力を怠らない積極的な人材を求めています。

25

独立行政法人国立高等専門学校機構 三重

鈴鹿工業高等専門学校

本校は昭和37年に国立高等専門学校の第1期校の一つとして創設されて以来、有能な実践的・創造的技術者を育成し、地域と社会に貢献してきました。

高専機構が文部科学省の協力を得て行う、高専発!「Society5.0型未来技術人財」GEAR5.0マテリアルユニットの中核拠点校、半導体人材育成教育の実践校などとして、時代の先端を行く技術者を育成するという使命を背負い、教職員一丸となって頑張っています。全国国立51高専のトップランナーとして、地域に根差し世界に羽ばたくクリエイティブな人づくりを目指しています。



<https://www.suzuka-ct.ac.jp/>

採用担当:総務課・人事給与係
☎059-368-1712 ✉jinji@jim.suzuka-ct.ac.jp
〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町
DATA:全教職員数(常勤)117名
(うち:事務職員27名、図書職員0名、技術職員16名)

「さらに詳しく」



採用担当者からのメッセージ

本校は大学に比べて職員数40名程の小規模な機関です。それゆえ若くして多様な分野の仕事を経験する機会に恵まれ、これまで培った経験、専門性や能力を十分に発揮できる可能性に富んだ職場です。また、職場環境は非常にアットホームな雰囲気、周囲と協力して仕事を行っていく上で、きっと働きやすい職場だと思います。今後更なる発展を目指している鈴鹿高専で、私たちと一緒に日本の将来を担う技術者を育ててみませんか。

28

独立行政法人国立青少年教育振興機構 福井

国立若狭湾青少年自然の家

国立若狭湾青少年自然の家は、昭和59年に開所した青少年教育施設で、令和6年に40周年を迎えました。若狭湾国定公園の中央に突き出た黒崎半島の一面に位置し、東アジアとつながる海の道の玄関口である若狭湾で「つながろう!そこにあるのは海と山」を合言葉に、体験活動を通して次代を担う青少年のたくましく健やかな身体と、健全な心の育成を目指しています。

前面にはリアス式海岸特有の美しさを持った雄大な若狭湾、背面には標高300メートルの起伏に富んだ山並みが広がっています。このような自然豊かな環境を活かし、カッターやスノーケリング、シーカヤック、水泳などの海洋活動と、四季折々の見事な景観を味わうことのできるハイキングやオリエンテーリングなどの山活動を提供しています。

また、学校や団体、家族、企業等が安全で充実した活動を行えるような支援、青少年の現代的課題に対応した教育事業の実施や研修、体験活動に関わる指導者の育成などを行っています。



国立若狭湾青少年自然の家
マスコットキャラクター「トビー」

「さらに詳しく」



<https://wakasawan.niye.go.jp/>

30

独立行政法人国立青少年教育振興機構 静岡

国立中央青少年交流の家

世界文化遺産の富士山を間近に望む国立中央青少年交流の家は、当時の皇太子殿下(現上皇陛下)の御成婚記念事業の一つとして、1959年(昭和34年)に富士山の東麓にある静岡県御殿場市に開設された我が国最初の国立青少年教育施設です。首都圏や中京圏からも近く、年間約13万人に利用されています。体験活動を通して青少年の自立を教育目標に掲げ、様々な体験活動の機会を提供し、青少年一人ひとりの健やかな成長と発達を促し、その自立と社会性の涵養を目指しています。

こうした教育目標のもと、豊かな自然環境と充実した研修室・スポーツ施設・野外活動施設を活用し、青少年の現代的な課題に対応した体験事業、青少年教育指導者の養成事業、海外の青少年との交流事業などの教育事業を企画・実施しています。

また、小・中学校や高等学校などが実施する集団宿泊活動、大学生のゼミ・サークル活動、青少年団体・グループが行う自然体験活動や交流活動等が成果のあるものとなるよう支援し、日常生活では必ずしも得ることのできない多様な体験活動の機会と場を提供しています。



「さらに詳しく」



<https://fujinosato.niye.go.jp/>

29

独立行政法人国立青少年教育振興機構 岐阜

国立乗鞍青少年交流の家

北に槍ヶ岳、東に乗鞍岳、南に御嶽山、西に白山という360度の展望に加え、白樺林が豊かな乗鞍高原にある国立乗鞍青少年交流の家は、森林率日本一の高山市と標高1,510mに立地しているという利点を生かし、開所当初からの理念である「自然と語ろう」に加え「次世代への継承」を合言葉に青少年の健全育成に取り組んでいます。昭和49年4月に設置され、令和7年度には開所50周年を迎え、さらなる発展を目指し※VUCAの時代を乗り越えてまいります。

当施設は、ウッドチップコースの整備により、高地トレーニングを目的とした陸上競技団体の利用が多くあり、冬は飛騨高山スキー場に隣接していることからスキー研修の利用も多くあります。さらに歴史と伝統のある古都高山市の文化的環境に触れる機会や、上高地、世界遺産の白川郷へも訪れることができます。

青少年が社会体験や自然体験活動を通じて、他人を思いやる心や感動する心をはじめとする豊かな人間性や協調性を身につけられるよう乗鞍の大自然を存分に生かし、様々な教育事業や研修支援事業を行っています。

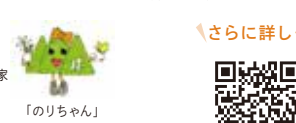
※VUCAとは、「Volatility(変動性)」「Uncertainty(不確実性)」「Complexity(複雑性)」「Ambiguity(曖昧性)」の頭文字を取ったもので、物事の不確実性が高く、将来の予測が困難な状態を指す造語。



施設からの眺望



「カクローくん」



「のりちゃん」

「さらに詳しく」



<https://norikura.niye.go.jp/norikura/>

26

独立行政法人国立青少年教育振興機構 富山

国立立山青少年自然の家

当施設は、北アルプス立山連峰のふもと、富山県立山町芦峯寺にあり、標高600~700mに位置しています。周辺一帯はミズナラ、クリを主体とした広葉樹の自然林や整然とした立山杉の人工林に囲まれ、活動エリア内には国の天然記念物である二ホンカモシカをはじめとする多くの野生生物が生息しています。

600mm望遠鏡やブラネタリウムを用いた星空観察や、来拝山、大辻山登山ができるほか、周辺には雄山神社や立山カルデラ砂防博物館、立山博物館などもあり、豊かな自然体験学習や歴史文化遺産の学習など、多様な体験学習ができる恵まれた環境にあります。

こうした素晴らしい環境を活かし、次代を担う青少年に自然体験など様々な活動を体験する教育事業を実施しており、また、自然体験活動指導者や法人ボランティアの養成、不登校等課題をもった青少年を支援するプログラム開発など、青少年の健全育成を図ることを目指しています。



国立立山青少年自然の家
マスコットキャラクター「トントン」

「さらに詳しく」



<https://tateyama.niye.go.jp/>

27

独立行政法人国立青少年教育振興機構 石川

国立能登青少年交流の家

当施設は、昭和47年に能登半島の入り口にあたる羽咋市に開所した青少年教育施設です。里山里海の恵まれた自然環境の中で、「あいさつ」「チャレンジ」「仲間づくり」を大切に、自然体験活動や共同生活体験を通して「心豊かな主体的な青少年」の育成を目的に、能登ならではの多様な体験プログラムを提供しています。学校団体を中心とした利用団体は、施設内の水辺でのカッター、カヌーやいかだ体験、そしてキャンプ場での野外炊事やキャンプファイヤーなどの自然体験活動、また近隣フィールドを活用したサイクリング、オリエンテーリング、さらに柴垣海岸での砂像造りなど、仲間との多様な非日常体験を通して、「感動」と「達成感」を感じることができ、さらに集団での宿泊体験によって協調性や自主性を育むことで「生き抜く力(レジリエンス)」の獲得を期待できます。

また、能登半島地震の被災対応も行っており、被災された方やボランティア団体の宿泊利用や能登の子供たちの笑顔をつくる「リフレッシュキャンプ」の実施など復興に尽力しています。



国立能登青少年交流の家
マスコットキャラクター「ヒノビィ」

「さらに詳しく」



<https://noto.niye.go.jp/>

東海・北陸地区国立大学法人等 職員採用試験事務室 Webサイト

試験情報、説明会情報など、最新の情報が満載。



ホームページ、SNSにぜひアクセスしてみてください!

- ☎ <https://www.sssj.jimu.nagoya-u.ac.jp/>
- ✉ @shikenjimu
- 📺 @shikenjimu_tokaihokuriku



東海・北陸 職員

検索



北海道地区

TEL: 011-706-2019
<https://saiyo.general.hokudai.ac.jp/>



近畿地区

TEL: 075-753-2230
<https://kinki-ssj.adm.kyoto-u.ac.jp/>



東北地区

TEL: 022-217-5676
<http://shiken.bureau.tohoku.ac.jp/>



中国・四国地区

TEL: 082-424-5616
<https://jinji.hiroshima-u.ac.jp/shiken/>



関東甲信越地区

TEL: 03-5841-2769、2770
<https://ssj.adm.u-tokyo.ac.jp/>



九州地区

TEL: 092-802-2340
<https://www-shiken.jimu.kyushu-u.ac.jp/>



編集・発行

東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会 職員採用試験事務局
〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学総務部内 TEL: 052-788-6053、6054